

あ い さ つ

国は、子どもの読書活動の推進に関する法律（平成 13 年 12 月 12 日法律第 154 号）に基づき、おおむね 5 年にわたる子どもの読書活動の推進に関する基本方針と具体的方策を示した「第四次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」を平成 30 年 4 月に、また県では「愛知県子供読書活動推進計画（第四次）」を平成 31 年 2 月に策定しています。

この法律では「子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない」という基本理念が定められています。

国や愛知県の計画を踏まえて、阿久比町では「子ども読書活動推進計画」第 3 次計画を作成しました。多くの皆さんにアンケートに答えていただき、読書に親しんでいただくための声を集めることができました。ご協力にお礼申し上げます。

子どもにとって読書は、生きる力を身に付けていくために必要なことであり、周囲の大人とのよい関係の中で子どもが本と出会うことは、子どもの言葉を育て、将来に良い実りをもたらす、とされています。

読み聞かせによって本を読んでもらうことは、子どもにとって読書は楽しいことだと感じる体験であり、その後の読書習慣の形成にも結びつくものです。また、物語を理解できるようになった子どもが、物語の世界を、想像力を使って体感することは、多様な人々の考えを理解し、共感する力を育みます。そして、自ら学ぶ楽しさや喜びを知り、未知の世界への興味や好奇心を高めます。

今回改訂する第 3 次計画により、これまで以上に子どもたちの本に親しむ機会が増え、読書の楽しみを体感して、読書好きの子どもが増えていくことを切に願います。

令和 5 年 3 月

阿久比町教育委員会教育長
竹 内 淳

目 次

第1章 第3次計画策定にあたって	1
1 これまでの歩み	1
2 第2次計画の実績	1
3 子どもの読書の現状	2
4 子どもの読書活動を取り巻く情勢の変化	6
5 今後の課題	7
第2章 第3次計画の基本的な考え方	8
1 計画策定の趣旨	8
2 計画の理念・目的	8
3 計画の目標	8
4 基本方針	8
5 計画の期間	9
6 計画の対象	9
第3章 子どもの読書活動の推進のための方策	10
基本目標1 家庭・地域・幼稚園・保育園・学校における子どもの読書活動の推進	10
1 家庭における子どもの読書活動の推進	10
2 町立図書館における子どもの読書活動の推進	11
3 児童館・子育て支援センター・保健センターにおける子どもの読書活動の推進	12
4 幼稚園・保育園における子どもの読書活動の推進	14
5 学校における子どもの読書活動の推進	16
基本目標2 子どもの読書環境の整備・充実	19
1 町立図書館のサービスの充実	19
2 学校図書館の整備・充実	21
基本目標3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及	23
1 「子ども読書の日」などにおける啓発広報事業の実施	23
2 各種情報の収集・提供	24
3 優良な図書の普及・啓発	25
基本目標4 子どもの読書活動推進体制の整備・充実	27
1 子どもの読書活動推進体制の整備	27
2 「幼保小中一貫教育プロジェクト」との連携	27
資料	
○ 用語解説（注）	29
○ 阿久比町子ども読書活動推進計画に関するアンケートの結果	31
○ 子どもの読書活動の推進に関する法律	57
○ 阿久比町立図書館協議会委員名簿	59
○ 阿久比町子ども読書活動推進計画策定部会委員名簿	60

第1章 第3次計画策定にあたって

1 これまでの歩み

国は平成13年12月に成立した「子どもの読書活動の推進に関する法律」（以下「法」という。）に基づいて、平成14年8月に「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」（以下「基本計画」という。）を策定し、平成30年4月に「第四次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定しました。愛知県においても平成16年3月に、「愛知県子ども読書活動推進計画」が策定され、平成31年2月に「愛知県子供読書活動推進計画（第四次）」が策定されました。

本町では、平成25年に「阿久比町子ども読書活動推進計画」（以下「第1次計画」という。）、平成30年に「阿久比町子ども読書活動推進計画（第2次計画）」（以下「第2次計画」という。）を策定し、子どもたちの読書活動の推進に取り組んできました。第2次計画が令和4年度末をもって終了するためこれまでの成果と課題を整理し、今後のさらなる子どもたちの読書活動の総合的・計画的推進に向けて「第3次阿久比町子ども読書活動推進計画（以下「第3次計画」という。）を策定します。

2 第2次計画の実績

（ア）家庭・地域における取り組み

子育て支援センターでは、毎日読み聞かせを実施し、おすすめの絵本の紹介・貸し出しを行い、乳幼児と保護者が本に親しむ時間を提供しています。また、絵本の見方・選び方の講座「BOOK START!」を実施しています。保健センターでは、読み聞かせに適したおすすめの本のリストの配布や、「ブックスタート」として赤ちゃん訪問時に絵本のプレゼントを行い、各種の健診時に町立図書館や絵本の紹介を実施しました。

（イ）学校における取り組み

学校教育では、「幼保小中一貫プロジェクト」（注1）を基本として様々な事業を展開しています。町立図書館と学校が連携して読書活動推進に向けて学校図書館図書整理員との情報交換会を開催しています。これにより、学校図書館担当と情報共有や意識啓発を行い、魅力ある学校図書館づくりに努めています。また、朝昼の読書タイムの設置や新書の購入紹介を行い、児童・生徒が本に興味を持つきっかけづくりを行いました。

また、学校図書館担当教員の協力のもと、読書感想画・文コンクールを毎年実施し、学校生活で「本を読む」という重要なことを児童・生徒に意識しても

らえるよう努めています。このコンクールは令和4年度には、33回目を迎えました。

(ウ) 町立図書館における取り組み

町立図書館では、読書指導グループ「ぶんぶん」の協力で「おはなし会」(注2)「おたのしみ会」(注3)など様々な事業を実施しています。また、子どもの読書意欲や知的好奇心を満足させる絵本や児童書を多く収集し、特集コーナーの設置や行事の充実を図っています。行事では、「青空図書館(ブックガーデン)」(注4)を実施し、青空の下、未就園・未就学児などへ向けてのおはなし会を実施し、本や絵本に興味をもつきっかけづくりや、自由に図書を読むことができる環境をつくるなど、町立図書館のPR活動に努めました。

3 子どもの読書の現状

令和4年度に実施した読書アンケート(※前回(平成29年度調査)同様小学校5年生と中学校2年生にアンケートを実施しました。)によると小学生の69.8%、中学生の61.9%が「読書が好き」と回答しています。(前回と比較すると、小学生は9.4%減少、中学生は2.1%増加。)

また、読書の大切さについては、小学生の92.4%、中学生の88.4%が「大切」と回答しています。(前回と比較すると、小学生は2.8%減少、中学生は1.9%増加。)

しかし、1カ月間に1冊も本を読まなかった児童生徒(不読者)の割合は、小学生で6.0%、中学生で11.2%となっており、中学生では、小学生の2倍近くの生徒が不読者となっています。(前回と比較すると、小学生は2.0%増加、中学生は0.2%減少。)

国による令和4年度の不読率の目標は、小学生2.0%、中学生8.0%となっている(「第四次子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」より)ため、改善が必要です。

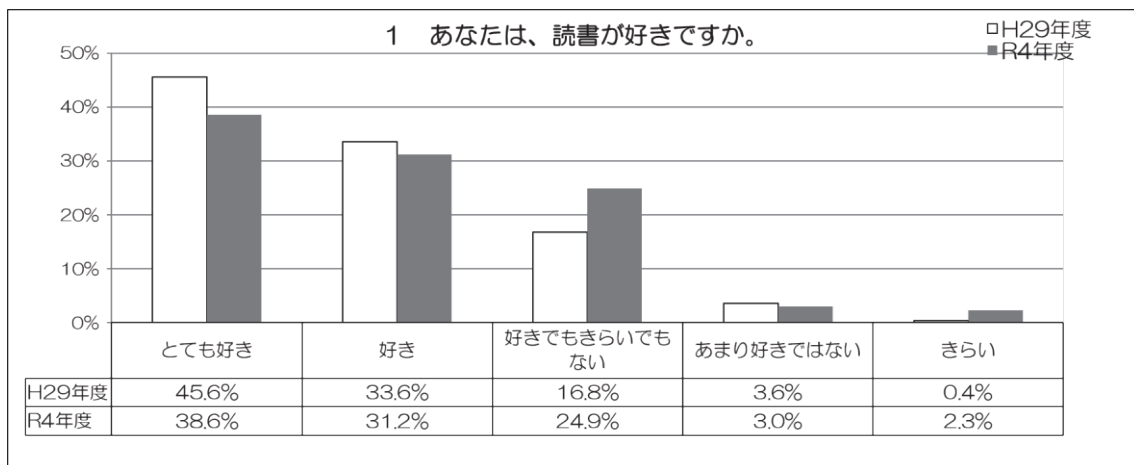
令和4年度に一般を対象にしたアンケートで、『子どもがもっと本を読むためには、どのような取り組みが有効か』という設問に関しては、「学校などでの本の紹介や読書指導」が17.0%、「家庭における親子読書の推進」が16.6%、「保育園・幼稚園での読み聞かせの実施」が16.2%の順でした。

アンケートを実施した結果、「子どもの読書の必要性を親に伝える」、「親が本を楽しむ」、「子どもが興味を持てるようきっかけを作る」など、様々な意見をいただきました。

〈図書館アンケート（小学校5年生）〉

あなたは、読書が好きですか。

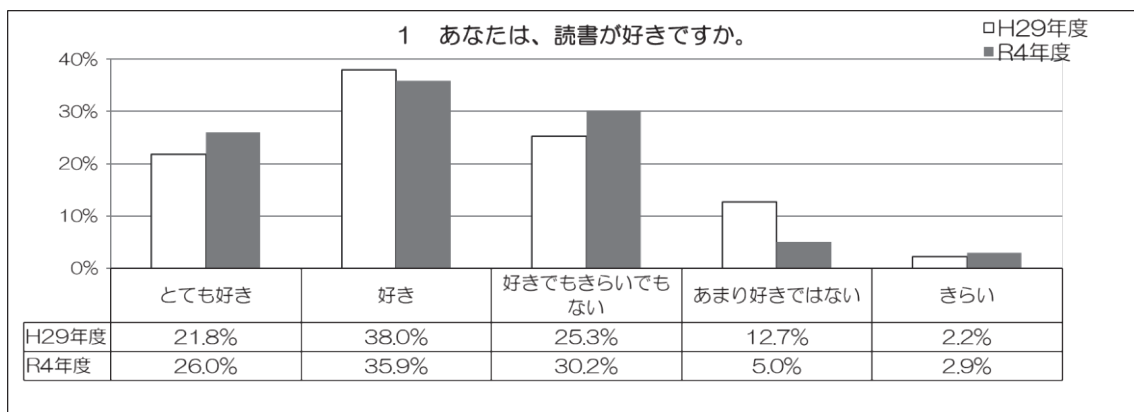
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
とても好き	114	45.6%	116	38.6%
好き	84	33.6%	94	31.2%
好きでもきらいでもない	42	16.8%	75	24.9%
あまり好きではない	9	3.6%	9	3.0%
きらい	1	0.4%	7	2.3%
計	250	100.0%	301	100.0%



〈図書館アンケート（中学校2年生）〉

あなたは、読書が好きですか。

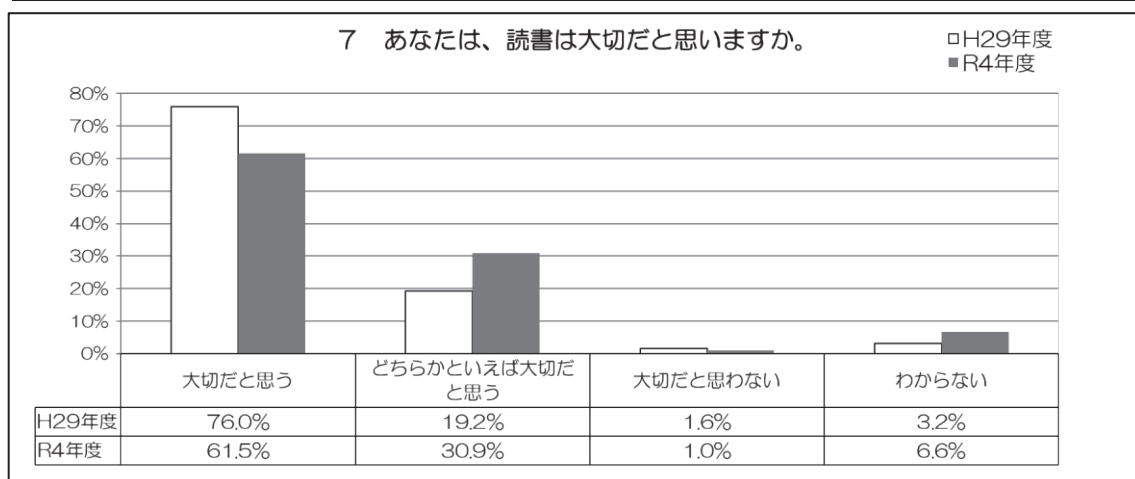
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
とても好き	50	21.8%	63	26.0%
好き	87	38.0%	87	35.9%
好きでもきらいでもない	58	25.3%	73	30.2%
あまり好きではない	29	12.7%	12	5.0%
きらい	5	2.2%	7	2.9%
計	229	100.0%	242	100.0%



〈図書館アンケート（小学校5年生）〉

あなたは、読書は大切だと思いますか。

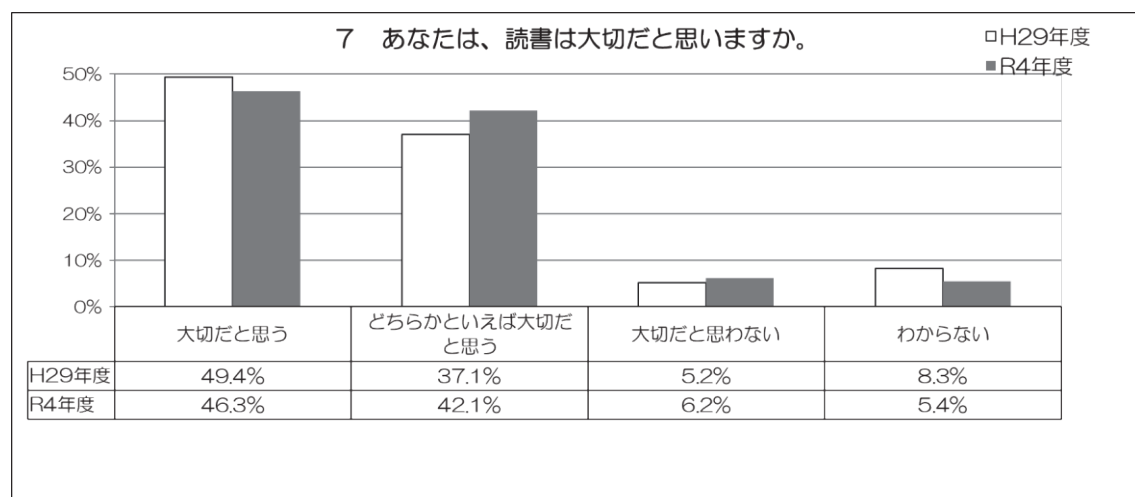
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
大切だと思う	190	76.0%	185	61.5%
どちらかといえば大切だと思う	48	19.2%	93	30.9%
大切だと思わない	4	1.6%	3	1.0%
わからない	8	3.2%	20	6.6%
計	250	100.0%	301	100.0%



〈図書館アンケート（中学校2年生）〉

あなたは、読書は大切だと思いますか。

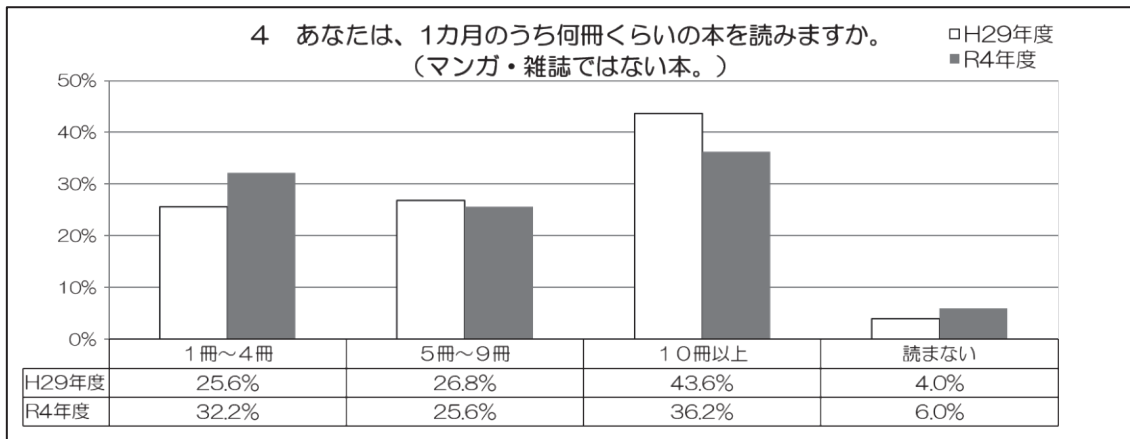
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
大切だと思う	113	49.4%	112	46.3%
どちらかといえば大切だと思う	85	37.1%	102	42.1%
大切だと思わない	12	5.2%	15	6.2%
わからない	19	8.3%	13	5.4%
計	229	100.0%	242	100.0%



〈図書館アンケート（小学校5年生）〉

あなたは、1カ月のうち何冊くらいの本を読みますか。（マンガ・雑誌ではない本。）

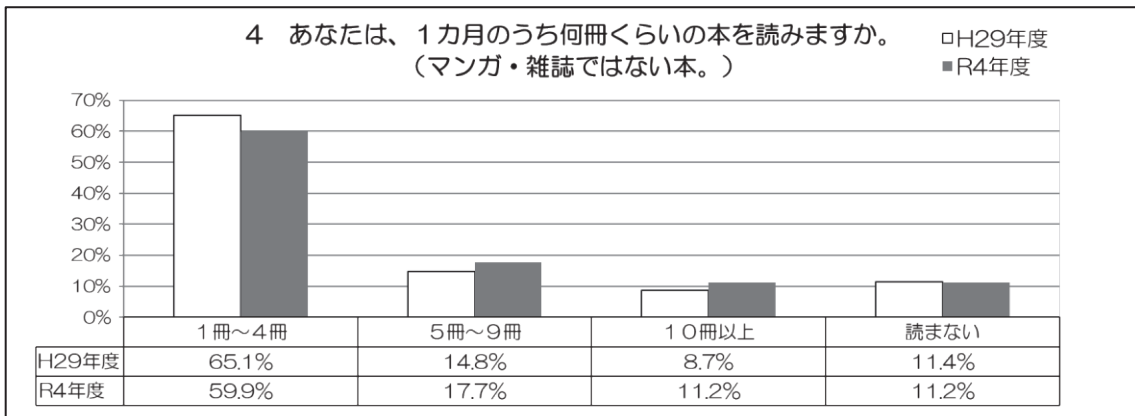
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1冊～4冊	64	25.6%	97	32.2%
5冊～9冊	67	26.8%	77	25.6%
10冊以上	109	43.6%	109	36.2%
読まない	10	4.0%	18	6.0%
計	250	100.0%	301	100.0%



〈図書館アンケート（中学校2年生）〉

あなたは、1カ月のうち何冊くらいの本を読みますか。（マンガ・雑誌ではない本。）

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1冊～4冊	149	65.1%	145	59.9%
5冊～9冊	34	14.8%	43	17.7%
10冊以上	20	8.7%	27	11.2%
読まない	26	11.4%	27	11.2%
計	229	100.0%	242	100.0%

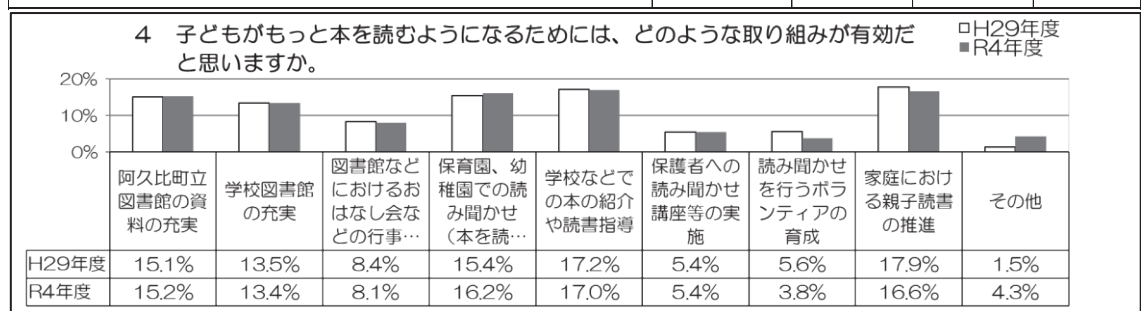


〈図書館アンケート（一般）〉

子どもがもっと本を読むようになるためには、どのような取り組みが有効だと思いますか。

※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
阿久比町立図書館の資料の充実	328	15.1%	111	15.2%
学校図書館の充実	293	13.5%	98	13.4%
図書館などにおけるおはなし会などの行事の実施	183	8.4%	59	8.1%
保育園、幼稚園での読み聞かせ（本を読んであげること）の実施	334	15.4%	118	16.2%
学校などでの本の紹介や読書指導	372	17.2%	124	17.0%
保護者への読み聞かせ講座等の実施	117	5.4%	39	5.4%
読み聞かせを行うボランティアの育成	121	5.6%	28	3.8%
家庭における親子読書の推進	388	17.9%	121	16.6%
その他	33	1.5%	31	4.3%
計	2169	100.0%	729	100.0%



4 子どもの読書活動を取り巻く情勢の変化

国は、平成14年8月に「基本計画」を策定しました。その後、子どもの読書活動を取り巻く状況の変化などを踏まえ、平成20年3月に第二次基本計画、平成25年5月に第三次基本計画、そして平成30年4月には第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」（計画期間：おおむね5年(2018～2022年度)）を策定しました。

国は第三次基本計画期間における課題として、不読率がいずれの世代においても計画で定めた進度での改善は図られておらず、特に高校生が50.4%（平成29年度）と依然として高い状況にあることなどを挙げています。これを受け、第四次基本計画では、高校生の不読率については、多数の高等学校を所管する立場から都道府県が市町村と連携しつつ施策を推進するよう努めることが示されました。（令和4年度の目標値は26.0%です。）

この計画では、小・中・高と環境が変わるにつれて読書離れの傾向にあること、地域により取り組みの差が顕著であること、学校図書館資料の整備が不十分であることが課題として挙げられています。この課題に対するための基本方針として、家庭・地域・学校を通じた社会全体における取り組みの推進、子どもの読書活動を支える環境の整備、子どもの読書活動に関する意義の普及を図ること

とされています。

5 今後の課題

これまでの実績やアンケートの結果をふまえて、子どもの読書活動推進には、乳幼児から成長過程に至る段階で、いかに読み聞かせなどのアプローチを行って本の楽しさを感じてもらい、本を読むことが好きな子どもたちを多く育てるかが重要な課題です。第3章では、各々の施設について今後の課題を詳細に見ていきます。



おたのしみ会

第2章 第3次計画の基本的な考え方

1 計画策定の趣旨

本町では、第1次計画を平成24年度に策定し、第2次計画を平成29年度に策定しました。今までの取り組みをふまえて、今後の課題と方向性を定めるために令和5年度から令和9年度までを実施期間とする第3次計画を策定しました。

2 計画の理念・目的

子どもの読書活動推進計画を策定することにより、子どもたちが自主的に読書活動を行うことができるようにするため、基本的な方向と具体的な施策を示し、推進することを目的に、法第9条第2項の規定に基づき「阿久比町子ども読書活動推進計画」を策定しました。今回の第3次計画では、現状を把握し、国の第四次基本計画の目標を達成することを目的とします。

3 計画の目標

第1次計画・第2次計画に引き続き、後述の基本方針を実現するために、阿久比町の実情をふまえ、子ども読書活動の推進を図るため4つの基本目標を設け、それぞれの課題を明確にし、施策・取り組みを示します。

基本目標1 家庭・地域・幼稚園・保育園・学校における子ども読書活動の推進

基本目標2 子どもの読書環境の整備・充実

基本目標3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

基本目標4 子どもの読書活動推進体制の整備・充実

4 基本方針

(1) 子どもが読書に親しむ機会の提供と諸条件の整備・充実

子どもが自主的に本を読むようになるためには、乳幼児期から本に親しむことができるような環境づくりに配慮することが必要です。

本町では、子ども読書活動を推進するために、乳幼児期から、子どもが興味を持ち、感動する本に出会えるような読書環境の整備・充実を進め、家庭、地域、学校、園を通じて読書に親しむ機会の提供に努めます。

(2) 子どもの読書環境の整備・充実

子どもの自主的な読書活動を推進するためには、身近なところで読書のできる環境を整備していくことが必要です。

本町では、図書館が中心となり、子育て支援センター、保健センター、学

校図書館などと連携して、情報交換を積極的に行い、子どもの読書環境の整備を推進していきます。

(3) 子どもの読書活動への理解と関心の普及啓発

子どもの自主的な読書活動を推進するためには、子ども読書活動の意義や重要性について、町民の間に広く理解と関心を深める必要があります。

本町は、子ども読書活動を推進するために、保護者、教員、図書館職員をはじめ子どもを取り巻くすべての大人の理解と関心を高めるよう、普及啓発事業を積極的に進めます。

5 計画の期間

令和5年度から令和9年度までを実施期間とします。

6 計画の対象

おおむね18歳以下とします。



青空図書館



青空図書館での読み聞かせ

第3章 子どもの読書活動の推進のための方策

基本目標1 家庭・地域・幼稚園・保育園・学校における子どもの読書活動の推進

1 家庭における子どもの読書活動の推進

【推進計画に基づく活動と課題】

子どもの世界は、家庭から園・学校、そして地域へ、さらに社会へと徐々に範囲を広げていくものですが、すべての原点は家庭であると言えます。子どもの読書活動の推進に関して、家庭では保護者が子どもに読み聞かせをする、子どもと一緒に本を読みながら会話をするなど、子どもとともに読書を楽しむ、子どもを本に親しませること、読書環境づくりが大切となります。「家庭が読書をする場になっているか」が大きく影響すると考えられます。

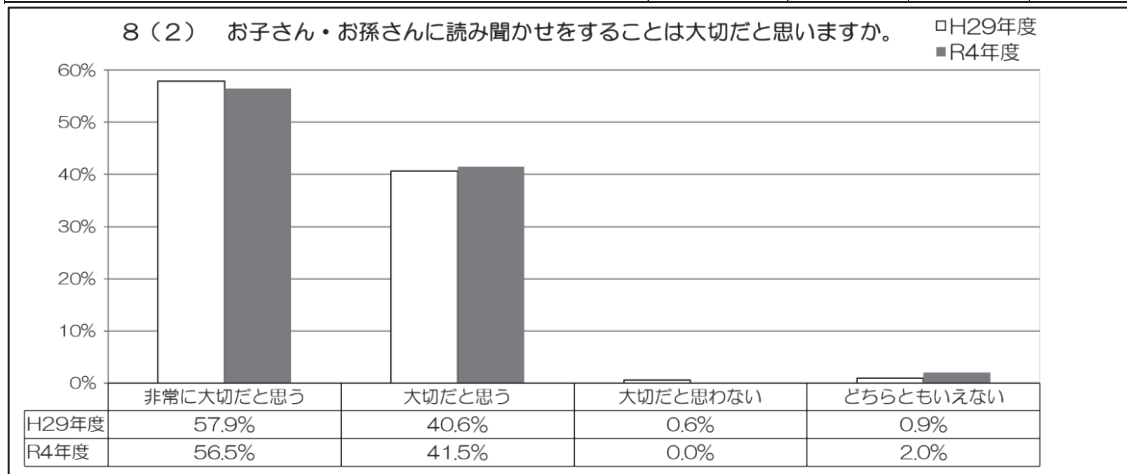
子どもが自主的に読書に親しみ、関心を持つようになるためには、家庭での保護者からの働きかけが大切です。

図書館アンケートの「お子さん・お孫さんに読み聞かせをすることは大切だと思いますか」の設問では、子どもに読み聞かせをすることは、大多数の方々が大切だと思っていることが分かります。

〈図書館アンケート（一般）〉

お子さん・お孫さんに読み聞かせをすることは大切だと思いますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
非常に大切だと思う	378	57.9%	139	56.5%
大切だと思う	265	40.6%	102	41.5%
大切だと思わない	4	0.6%	0	0.0%
どちらともいえない	6	0.9%	5	2.0%
計	653	100.0%	246	100.0%



乳幼児期の読み聞かせは、温かい言葉がけを通して親子のコミュニケーションを育み、子どもの心に言葉の種をまき、将来の子どもの自主的な読書へとつながります。

児童・生徒に対しても、読み聞かせの重要性を認識させるだけでなく実際に取り組んでいくことと、読書をする雰囲気づくりを進めることが課題となります。

【今後の方向性】

乳幼児期から本に親しみが持てるように、また、子どもが自ら読書することを楽しみを持てるように本の読み聞かせや「親子講座（創作童話を聞こう）」（注5）「親子で楽しめる絵本の選び方講座」などを行い、保護者が子どもと一緒に読書に親しむことができるよう努めます。

また、親子の読書を推進するため、新刊案内や読書活動にかかわるPRに努めます。

【今後の取り組み】

- 乳児と保護者が絵本を通してふれあえるよう、乳児期からの読み聞かせの大切さを保護者に呼びかけます。
- 乳幼児健診の場を通じ、読み聞かせ、読書の楽しさや大切さを伝えます。
- 家庭での「ノーメディアデー」（注6）を支援し、読書をする機会を作り、「広報あぐい」やホームページなどでのPRに努めます。

2 町立図書館における子どもの読書活動の推進

【推進計画に基づく活動と課題】

町立図書館では「子ども読書の日」（注7）を中心に、子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高め読書に親しむことができるように、幼稚園、保育園の園児を対象に読み聞かせを行っています。読書指導グループ「ぶんぶん」の協力により、毎週土曜日・日曜日・祝日に「おはなし会」や年1回「おたのしみ会」を開催しています。創作童話の会「しろやま」による、「親子講座（創作童話を聞こう）」を年1回開催しています。そのほかにも町立図書館に親しみを持ってもらい、読書活動につなげられる行事を行っています。

また、小・中学生を対象とした「読書感想画・文コンクール」を実施し、読書活動の啓発を行っています。

しかし、一般図書に比べ児童図書が少ないため、更なる蔵書の充実を図る必要があります。また、築40年の施設であるため、利用しやすい配置の工夫や館内づくりが必要になります。

【今後の方向性】

乳幼児の保護者を対象とした「教室・講座」や「おはなし会」の開催、学校の児童・生徒に対し「読書感想画・文コンクール」の作品募集を行い、作品展示を開催して、来館しやすい図書館にします。

【今後の取り組み】

- 児童書・絵本・大型絵本・紙芝居や、「ティーンズアグピー文庫」（注8）など、児童図書の充実に努めます。
- 図書館司書体験（あなたも図書館司書）・夏休み体験講座（注9）・職場体験や、園児・児童の図書館見学の受入れをして、参加した子どもに本や読書の楽しさを伝えるように努めます。
- 児童室に設けられている子育て支援コーナーでは、保護者の方が、子どもから目を離さずに、子どもの絵本と一緒に子育て関係の本も借りられるようにするなど、利用しやすい配置を工夫します。



図書館見学

3 児童館・子育て支援センター・保健センターにおける子どもの読書活動の推進

【推進計画に基づく活動と課題】

子どもが、本を読むようになるために必要なのは、乳幼児期から本に親しむことができるような環境づくりです。本町では、乳幼児期から読書に関心をもたせるために、児童館・子育て支援センター・保健センターで読み聞かせなどの読書活動を行っています。

図書館アンケートの「ご家庭ではお子さん・お孫さんに読み聞かせをされていますか（されましたか）」の設問から、「よくする（した）」と、「ときどきする（した）」を合わせた 87.1%の保護者が読み聞かせをしていることが分かります。このように乳幼児期からの読み聞かせの大切さを認識し、家庭で多くの保護者が読み聞かせを行っています。

児童館は、卯之山地区に設置されています。児童館では、本棚の位置を幼児と小学生の手の届きやすい位置に調節しています。週3回「あそびひろば」を

開いて、絵本・紙芝居の読み聞かせを行い、読書活動の推進を図っています。

子育て支援センターは、阿久比スポーツ村にある施設です。幼児期に合う絵本の充実に努め、絵本を発達段階に応じて分類し、利用者から見やすいように配架しています。選りすぐりの赤ちゃん絵本を置き、子どもや保護者に紹介をしています。毎日午前・午後2回絵本の読み聞かせを行っています。また保護者向けに、絵本の見方・選び方の講座「BOOK START!」を開催して、保護者にも絵本の楽しさ、素晴らしさを伝え、子どものための絵本だけではなく、保護者向けの絵本も置き、育児書などの貸し出しも行っています。

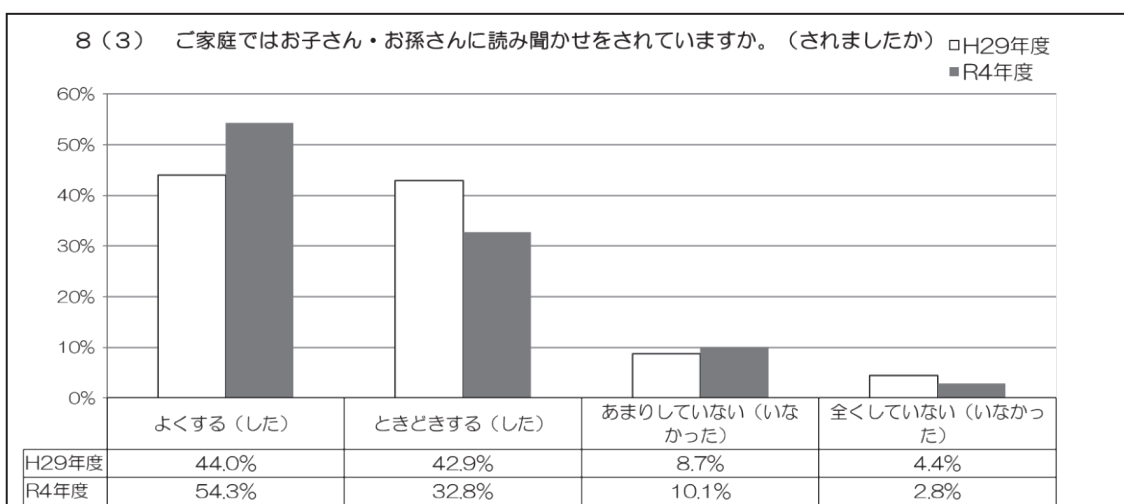
保健センターは、町民の健康増進を図ることを目的に各種の保健事業を行っています。その一つとして出産した方の家庭に保健師が家庭訪問する「赤ちゃん訪問」時に絵本をプレゼントして、保護者に、「本の読み聞かせが子どもの心の成長にとっても大切だ」と伝えています。また、乳幼児の各種健診時に図書館のPR・絵本の紹介なども行っています。

しかし、どちらの施設も新しい本や紙芝居の蔵書が少ないため、蔵書の充実に図る必要があります。今後は、保健センターのロビーや診察待合などに設けた絵本コーナーの整備充実にさらに図り、本に親しむ環境づくりが必要です。

〈図書館アンケート（一般）〉

ご家庭ではお子さんに読み聞かせをされていますか。（されましたか）

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
よくする（した）	283	44.0%	134	54.3%
ときどきする（した）	276	42.9%	81	32.8%
あまりしていない（いなかった）	56	8.7%	25	10.1%
全くしていない（いなかった）	28	4.4%	7	2.8%
計	643	100.0%	247	100.0%



【今後の方向性】

子どもが本に楽しく触れることができる読書環境の整備をするとともに、各施設での読み聞かせを行い子どもの読書活動推進に取り組みます。また、図書館と各施設の連携を密にして、情報を共有して子どもの読書活動の推進を図ります。

【今後の取り組み】

- 各施設の図書の本の整備充実を図ります。
- 読み聞かせボランティア団体との連携を図ります。
- 図書館との連携・新着図書のPRを行います。
- 親子読書活動に関する講座等の開催をします。

4 幼稚園・保育園における子どもの読書活動の推進

【推進計画に基づく活動と課題】

幼稚園や保育園では、職員や、子どもが本に親しみ、読書の大切さや楽しさを学べるよう、保護者やボランティアの協力を得ながら読み聞かせを行っています。

図書館アンケートの「読み聞かせをしてよかったことは何ですか」の設問では、「子どもが喜んだ」29.3%「子どもとのコミュニケーションに役立った」20.9%「子どもが本を好きになった」18.0%の回答がありました。家庭での読み聞かせは、子どもが本とふれあう機会や親子のコミュニケーションの場となっていることが分かります。

家庭での読み聞かせに加えて、幼稚園や保育園でも様々な取り組みをしています。

幼稚園は、ほぼ毎日のように絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。また、毎月2回保護者による絵本や紙芝居の読み聞かせや、人形劇、ペープサート、影絵などを朝の「メルヘンタイム」として行っています。また、保護者の協力により本の整理を行っています。今後とも本の充実が必要です。

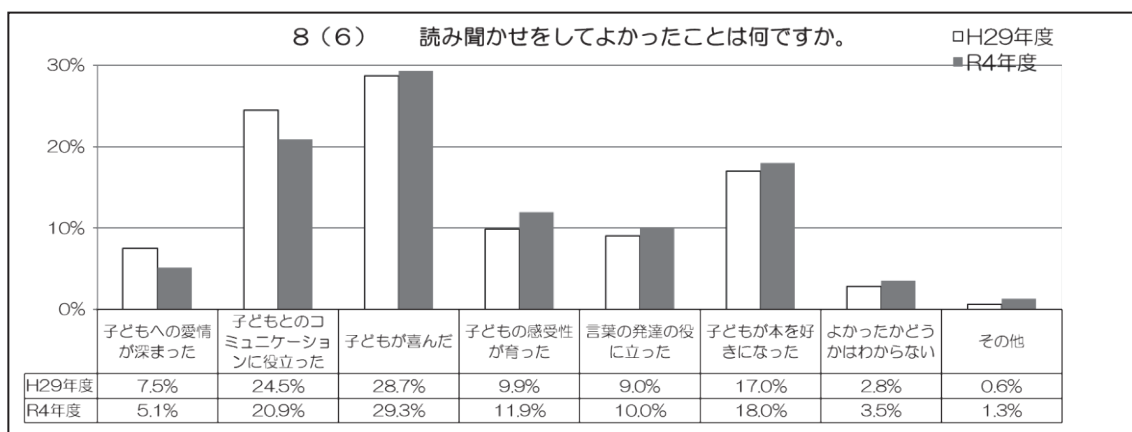
保育園は、子どもの年齢に合わせて絵本や紙芝居の読み聞かせをほぼ毎日行うだけでなく、絵本の貸し出しを行い、家庭でも読み聞かせを楽しんでもらえるようにしています。保護者には、人気の絵本を紹介したり読み聞かせの大切さを伝えたりしています。また、職員の絵本や教材の研修も課題です。

〈図書館アンケート（一般）〉

読み聞かせをしてよかったことは何ですか。

※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
子どもへの愛情が深まった	103	7.5%	31	5.1%
子どもとのコミュニケーションに役立った	336	24.5%	127	20.9%
子どもが喜んだ	394	28.7%	178	29.3%
子どもの感受性が育った	136	9.9%	72	11.9%
言葉の発達の役に立った	123	9.0%	61	10.0%
子どもが本を好きになった	234	17.0%	109	18.0%
よかったかどうかはわからない	38	2.8%	21	3.5%
その他	8	0.6%	8	1.3%
計	1372	100.0%	607	100.0%



【今後の方向性】

子どもが本に楽しく触れられるよう環境を整備し、保護者が読み聞かせの大切さを理解し、親子で読書を楽しんでもらえるような意識付けを図ります。図書館と園の連携を密にして子どもの読書活動の推進をしていきます。

【今後の取り組み】

- 各園の図書の整備・充実を図ります。
- 本に親しめる環境の充実を図ります。
- 読み聞かせボランティア団体との連携を図ります。
- 図書館との連携・新着図書のPRを行います。
- 今後もこれまでの活動を工夫しながら進め、保護者の協力を得て、より子どもが絵本に親しめるように努めます。

5 学校における子どもの読書活動の推進

【推進計画に基づく活動と課題】

本町の学校規模は、4小学校、1中学校で令和4年度は児童数2,229人、生徒数943人です。

学校は、子どもの読書活動を推進し、読書習慣を身につけさせる役割を担っています。

平成19年6月に改定された学校教育法の第21条においては、義務教育として行われる普通教育の目標の一つとして、「読書に親しませ、生活に必要な国語を正しく理解し、使用する基礎的な能力を養うこと」が新たに規定されました。

平成20年の学習指導要領の改訂では、主な改善項目の一つに各教科などにおける言語活動の充実が掲げられ、平成30年の学習指導要領の改訂でも、英語教育のみならず国語を含めた言語活動がより重視されています。引き続き学校図書館を活用し言語活動を充実していくことが必要とされています。

各学校図書館の運営にあたっては、児童・生徒の読書への興味を喚起し、読書タイムを効果的に活用させ、よりよい読書習慣の形成を図ることに努めています。

小中学校の読書アンケートの「あなたは、どうしたらみんながもっと本を読むようになると思いますか」の設問では、「学校の図書室の本を増やす・学校の読書の時間を増やす」が合わせて小学校では54.1%、中学校では51.0%と過半数を占め、学校図書館の整備・充実が望まれています。

各小中学校とも読書タイムの実施や、学級活動における学校図書館の利用指導を行うことにより、読書活動の推進を図っています。また、園・学校で、毎年10月下旬から11月にかけて1カ月間「親子ふれあい読書キャンペーン」（注10）を実施しています。また、小中学校では、読書ボランティアによる読み聞かせや学校独自の推薦図書の紹介など啓発活動の仕方を工夫し、児童・生徒の読書意欲を喚起する取り組みを行っています。

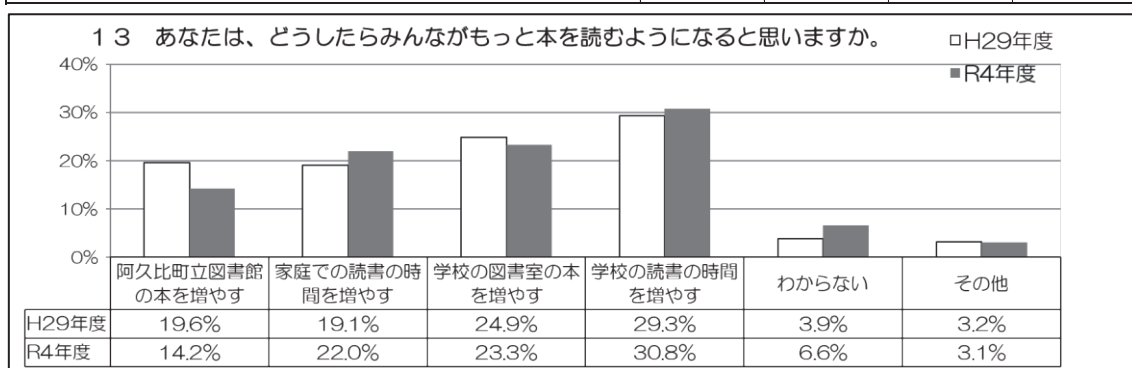
しかし、小学校の中・高学年では、文字の多い本を借りる児童が少ないことや、中学校では生徒が図書館を利用できる時間が少ないことや生徒数に対して図書館の面積が狭いことが課題となっています。

〈図書館アンケート（小学校5年生）〉

あなたは、どうしたらみんながもっと本を読むようになると思いますか。

※ 複数回答あり

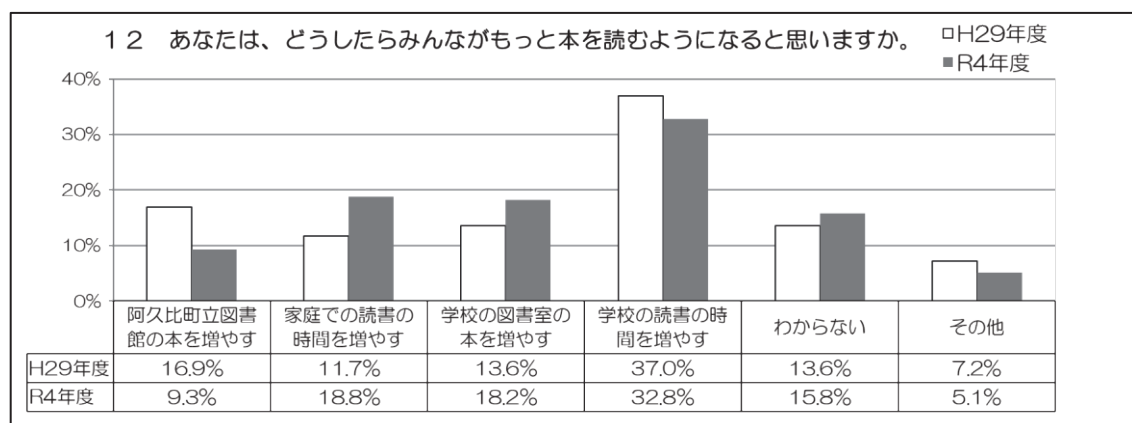
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
阿久比町立図書館の本を増やす	105	19.6%	79	14.2%
家庭での読書の時間を増やす	102	19.1%	123	22.0%
学校の図書室の本を増やす	133	24.9%	130	23.3%
学校の読書の時間を増やす	157	29.3%	172	30.8%
わからない	21	3.9%	37	6.6%
その他	17	3.2%	17	3.1%
計	535	100.0%	558	100.0%



〈図書館アンケート（中学校2年生）〉

あなたは、どうしたらみんながもっと本を読むようになると思いますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
阿久比町立図書館の本を増やす	52	16.9%	31	9.3%
家庭での読書の時間を増やす	36	11.7%	63	18.8%
学校の図書室の本を増やす	42	13.6%	61	18.2%
学校の読書の時間を増やす	114	37.0%	110	32.8%
わからない	42	13.6%	53	15.8%
その他	22	7.2%	17	5.1%
計	308	100.0%	335	100.0%



【今後の方向性】

学校図書館の充実と指導を重点に置き、多様な興味・関心に応える学校図書館運営を図ります。また、児童・生徒の主体的な学びを支援するよう努めます。読書タイムの積極的な活用、読書週間や読み聞かせ会・図書館行事の実施など、図書館ボランティアの協力により読書意欲を高めていきます。

【今後の取り組み】

- 読書タイムの積極的な活用を目指し、資料の充実と環境整備を図ります。
- 新書の紹介方法等機能の充実を図り、魅力ある図書館づくりをします。
- 学級文庫の充実を図ります。
- 図書館パートや、図書館ボランティアと協力し、利用しやすい学校図書館運営を目指します。



小学校の読書タイム



学級文庫

基本目標2 子どもの読書環境の整備・充実

1 町立図書館のサービスの充実

【推進計画に基づく活動】

町立図書館では、1年を通して以下の活動を行っています。

春には、町内幼稚園・保育園の年長児を対象として図書館で「子ども読書の日による読み聞かせ」（注1 1）を実施しています。「子ども読書の日」をはさんで2週間にわたって読書指導グループぶんぶんの協力により実施しています。

夏には、ボランティア体験の一環として、社会教育課による小・中学生対象の「お仕事体験」も受け入れています。また、毎年7月中旬に、親子で楽しんでもらう行事として、読書指導グループぶんぶんによる「おたのしみ会」を行っています。また、秋の「読書週間」（注1 2）に向け「読書感想画・文コンクール」の作品募集を行い、優秀作品を展示しています。

3月には、創作童話の会しろやまによる創作童話の発表が大人から子どもまでを対象に開かれています。

年間行事としては、土曜日午後1回、日曜日・祝日の午前・午後、各々30分程度の「おはなし会」を職員やボランティアが協力して開催し、子どもに絵本や紙芝居に親しむ機会を提供しています。

また、大人向けとして講師を招いて創作童話の会・風土記・読書指導講座・ビデオ同好会などを企画し、子ども向けには夏休み中に紙工作教室・読書感想文書き方教室等を実施し幅広い年齢層の町民が参加しています。

また、保健センターでのペア教室や、乳幼児の健康診断・歯科健診時に、図書館司書が子どものためのおすすめブックリストを作成して配布したり、健診の待ち時間に読み聞かせをしています。これらの事業により「暮らしの中に図書館を」とアピールしています。

学校については、読書や学習効果を高めるため、特別に配慮して団体貸出をしています。また、学校からの要望に応え、施設見学や体験学習の場を提供し、保育園・幼稚園へは、読み聞かせに出向いています。

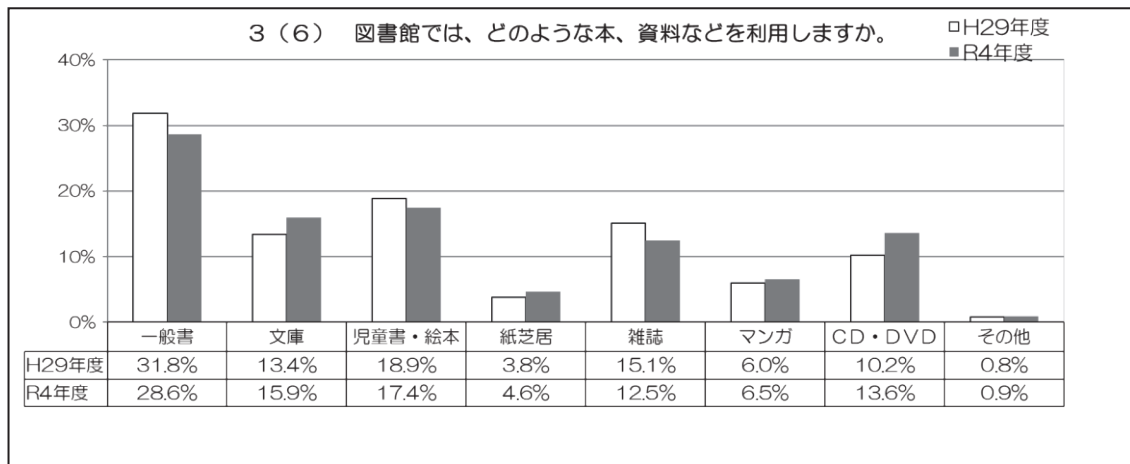


お仕事体験講座

〈図書館アンケート（一般）〉

図書館では、どのような本、資料などを利用しますか。 ※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
一般書	691	31.8%	225	28.6%
文庫	290	13.4%	125	15.9%
児童書・絵本	411	18.9%	137	17.4%
紙芝居	83	3.8%	36	4.6%
雑誌	327	15.1%	98	12.5%
マンガ	130	6.0%	51	6.5%
CD・DVD	221	10.2%	107	13.6%
その他	18	0.8%	7	0.9%
計	2171	100.0%	786	100.0%



【今後の方向性】

子どもや保護者が読書活動に関心を持ち楽しく本を読むことができるよう、更なる児童用図書の購入が必要です。また、子どもの読書に関わる幼稚園・保育園・各施設やボランティアとの効率的な連携を図ります。

【今後の取り組み】

- 子どもの年齢に応じた児童用図書の充実に努め、利用の促進を図ります。
- 子どもが楽しく読書に集中できる環境の整備に努めます。
- 子どもが学習に必要な資料の拡充に努めます。
- 学校への読み聞かせ、「ブック・トーク」（注13）などのため職員の研修に努め、新着本の紹介や保護者に分かりやすい情報提供に努めます。
- 図書館施設見学、体験学習を通して図書館のしくみや本の探し方などを学び、図書館がより身近な存在となる事業を充実させます。

2 学校図書館の整備・充実

【推進計画に基づく活動】

学校図書館は、児童・生徒の知的興味や関心を呼び起こし、豊かな心を育む読書センターとしての機能と、自主的な学習活動や読書を支援する情報センターとしての機能を併せ持っています。これらの機能を十分発揮できるようにするために、図書館資料の収集にあたり、

- 1.新刊書を充実させる。
- 2.児童・生徒の要求に応え魅力あるものとする。
- 3.図書以外の資料（ビデオ・カセット・CD・DVD・紙芝居）

を積極的に収集するようにしています。

また、児童・生徒が積極的に学校図書館を利用できるようにするために、学校図書館内のレイアウト・配架などを工夫しています。学級活動の時間や国語の授業の時間で学校図書館の利用指導を行ったり、学級文庫の入れ替えをしたりして、児童・生徒のより良い読書習慣の形成を目指しています。さらに、学校図書館資料の選択・収集・提供や子どもの読書活動に対する指導を行うために、各学校に司書が配置されています。

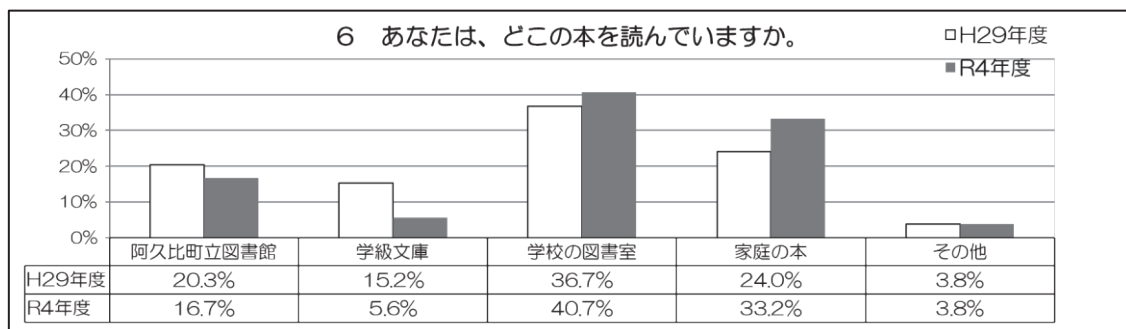
町内小学校5年生児童へのアンケートで、「どこの本を読んでいるか」という設問に対し、「学校の図書館の本」を多く読んでいる傾向が見られ、次いで「家庭の本」を多く読んでいる傾向が見られます。

〈図書館アンケート（小学校5年生）〉

あなたは、どこの本を読んでいますか。

※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
阿久比町立図書館	111	20.3%	92	16.7%
学級文庫	83	15.2%	31	5.6%
学校の図書室	201	36.7%	225	40.7%
家庭の本	131	24.0%	183	33.2%
その他	21	3.8%	21	3.8%
計	547	100.0%	552	100.0%



【今後の方向性】

学校図書館が児童・生徒の自発的な学習の場であり、読書への興味を十分満足させることのできる場となるようにしていきます。

【今後の取り組み】

- 図書資料を充実させるため、新しい本を入れ魅力ある学校図書館にしていきます。
- 楽しい企画で児童・生徒の関心を学校図書館に向けられるようにします。
- 良い本をすすめるブックリストを作成し、読書への関心を高めていきます。



学校図書室のおすすめ本コーナー

基本目標 3 子どもの読書活動に関する理解と関心の普及

1 「子ども読書の日」などにおける啓発広報事業の実施

【推進計画に基づく活動】

図書館では、引き続き「子ども読書の日」に関連した読書啓発事業として「子ども読書の日による読み聞かせ」を開催し、図書館職員、ボランティアの協力のもと、紙芝居や絵本等の読み聞かせを行っています。読み聞かせの際に読書案内も配布し、子どもたちがより本に興味を持てるよう努めています。また、読み聞かせの前に図書館の施設案内と簡単な利用案内をすることで、図書館を利用したことがない子どもたちにも、図書館という施設に親しんでもらい、本に対する関心を高めるよう取り組んでいます。館内案内と読み聞かせの後には、1人1冊好きな本を選び、園に対する団体貸出という形で本の貸し出しの体験も行っています。

秋には「読書週間」に関連した事業として、小学生（4年生以上）を対象とした1日司書体験を実施し、図書館の仕事を通じて、子どもたちの本に対する関心を高めるよう取り組んでいます。また、「読書週間」に合わせてポスターを作成し、小中学校をはじめ、町内の各施設に掲示し、啓発活動を行っています。

【今後の方向性】

図書館を利用したことがない子どもたちにも、図書館という施設に親しんでもらい、本に対する関心を高めるよう活動を推進します。

そのほか、各種行事や様々な体験型、参加型の企画を実施し、子どもたちが本に親しめるようにしていきます。

【今後の取り組み】

- 引き続き町内各保育園・幼稚園・学校などと連携し、「子ども読書の日」などに関する啓発広報活動を実施します。
- 「広報あぐい」やホームページ、ポスターなどを利用した啓発広報活動を実施します。
- 「子ども読書の日」などに関連した催しをさらに充実・発展させ、読書に親しめる取り組みを行います。
- 読み聞かせなどを行う図書館職員やボランティアの育成を行います。

【推進計画に基づく活動】

子どもの読書活動を推進するためには、子どもだけでなく保護者や大人が関わることが重要であるため、家庭、町民全体に対して子どもが読書に親しむことの大切さを伝える必要があります。

図書館では、子どもの読書活動に関する情報の収集を行っています。また利用者のニーズに合った選書や、予約リクエストによる図書の購入にも努めています。また、「図書館だより」「じどうしつだより」を毎月1回発行し、おはなし会などの子ども向け行事の開催情報や、新刊の図書・児童書・絵本などの紹介も行っています。

「広報あぐい」では、引き続き「こちら、阿久比町立図書館です！」を月1回掲載し、広く情報提供を行っています。

ホームページでも、引き続き図書館の利用方法や各種講座・展示事業のお知らせや図書の予約などを行っています。

保健センターでは、乳幼児健診や歯科健診などを利用して、図書館の情報提供や紹介を行っています。

【今後の方向性】

「絵本の選び方講座」や「読み聞かせ講座」を外部より講師を招いて開催し、保護者に対し本を選ぶコツや、読み聞かせの技術などを学ぶ機会を設けます。

図書館職員は毎年複数回の研修会や他の図書館、関係機関との情報交換会に参加し、最新の出版事情、図書館事情、読書事情を収集し、それらを町立図書館の運営に役立てます。

【今後の取り組み】

- 「広報あぐい」やホームページなどを活用し、図書館利用や展示、催しなどの情報を提供します。
- 「図書館だより」「じどうしつだより」を発行し、情報の提供に努めます。
- 子どもの読書活動推進に関係した施設・機関との連携した体制を作り、情報の提供・収集を行います。
- 様々な本にまつわる講座を開催し、多くの方に情報を提供するとともに、本に対する興味関心を高められるよう努めます。

【推進計画に基づく活動】

図書館では、毎月「図書館だより」「じどうしつだより」を発行し、新着のおすすめ図書や絵本、特集を掲載し、利用者、各小中学校の児童・生徒・教師に対して配布するなど、各年代に合わせた図書の普及・啓発活動を行っています。また、夏と秋の2回、「この本読んで！」と題した読書案内を発行し、夏休みと読書の秋という本に触れることの多い機会に、子どもたちに読書への意識を高めてもらえるよう啓発活動を行っています。また、過去に発行された「この本読んで！」を児童室でいつでも閲覧できるようにし、読みたい本に迷った子どもたちや、保護者の方に活用していただいています。「広報あぐい」においては、「こちら、阿久比町立図書館です！」にて毎月の新着図書・絵本などの紹介を行っています。

児童室内に設置されている「ティーンズアグピー文庫」のコーナーや、児童室前に設置されている「ティーンズコーナー」（注14）では、主に中学生から高校生までを対象とした資料を集めることで、様々な世代の子どもたちが読書に親しみやすくする取り組みを行っています。また、有名な文学作品や名著と言われる作品は、文庫版や挿絵の多く入っているものも揃えることで、子どもたちの本に対するハードルを下げるよう取り組んでいます。

今後も読書により一層興味を持ってもらえるよう、「図書館だより」や「じどうしつだより」、「広報あぐい」の内容を充実させる必要があります。また、町内小学校の5年生児童を対象としたアンケート調査では、「ティーンズアグピー文庫」の認知度は全体で26.9%と未だ高くないため、積極的に情報提供をする必要があります。

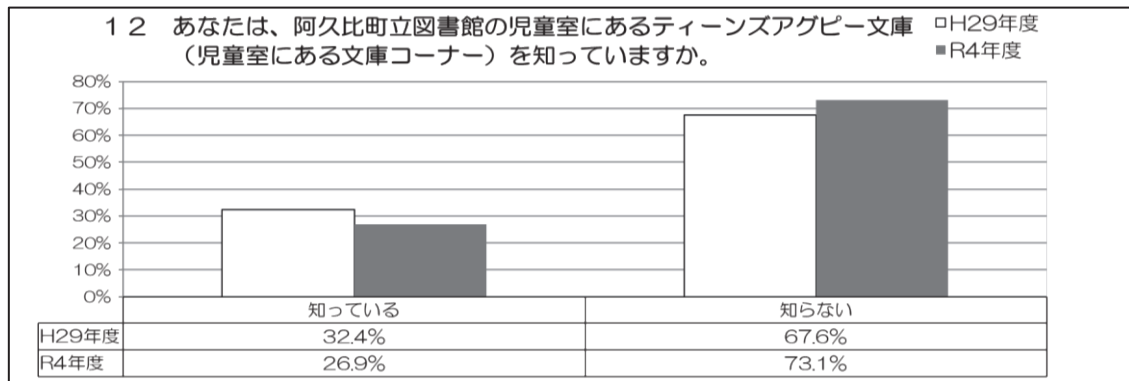


ティーンズアグピー文庫

＜小学校5年生アンケート＞

あなたは、阿久比町立図書館の児童室にあるティーンズアグピー文庫（児童室にある文庫コーナー）を知っていますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
知っている	81	32.4%	81	26.9%
知らない	169	67.6%	220	73.1%
計	250	100.0%	301	100.0%



【今後の方向性】

新着図書やお薦めの絵本などを「広報あぐい」や「図書館だより」など様々な方法で情報提供を行います。

また、「ティーンズアグピー文庫」や「ティーンズコーナー」を充実させるとともに、周知活動を行うことで子どもの読書活動の推進を図ります。

【今後の取り組み】

- 引き続き「広報あぐい」などで、優良図書の紹介をします。また、「図書館だより」や「じどうしつだより」を作成し、図書館利用者、町内幼稚園・保育園、学校に配布し、各年代に合った推薦本を紹介します。
- 普段本を読まない子に、いきなり本を読むよう促しても、本に興味を持ってもらうのは難しいため、その中間段階として、学習漫画を揃えることにより、文字を読むことに慣れるきっかけ作りに努めます。

基本目標4 子どもの読書活動推進体制の整備・充実

1 子どもの読書活動推進体制の整備

【推進計画に基づく活動】

子どもの読書活動を推進していくには、各施設が単独で行っても効果が期待できません。そのため、子どもの読書活動に関係する各関係機関の連携が必要ということを前回の計画より述べてきました。現在、図書館や保育園・幼稚園等での読み聞かせ・絵本の貸し出し、学校での読書タイムなどの様々な取り組みをしています。

そのため、今一度、家庭と地域、学校などとの連携も課題といえます。

また、人材の育成、近隣図書館との更なる連携が必要と考えます。

【今後の方向性】

各関係機関の担当者が集まり、実務に基づく情報交換、意見交換を行う場の設定に努めます。

ボランティアの育成・交流ができるように努めます。

【今後の取り組み】

- 子ども読書に関わる各関係機関、ボランティアとの情報交換・意見交換の交流会を設定します。
- 子ども読書を支援・推進する人材の育成に努めます。
- 近隣図書館との更なる連携・協力体制に努めます。

2 「幼保小中一貫教育プロジェクト」との連携

【推進計画に基づく活動】

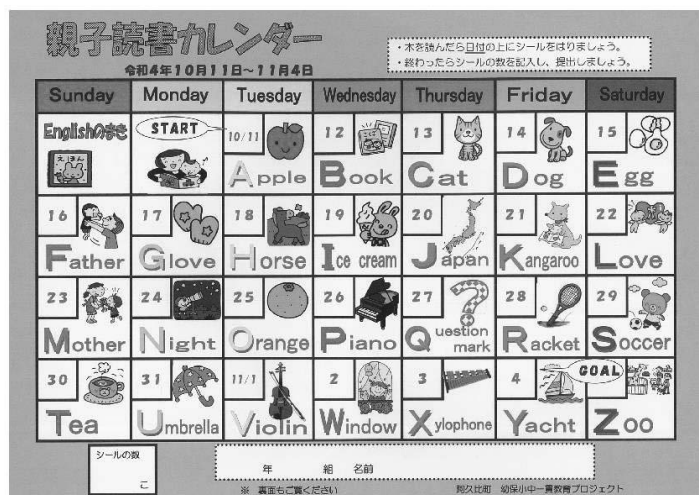
阿久比町で幼保小中一貫教育プロジェクトが進められ15年が経過しました。プロジェクトの中で、10月第3火曜日から11月第2土曜日まで、「親子ふれあい読書キャンペーン」を実施しています。幼稚園・保育園、小学校、中学校の三つに区分してそれぞれの段階に合った親子読書をしています。（H28より中学校は除く）この読書キャンペーンは、子どもだけでなく、保護者も参加して家族のふれあいの時間の大切さをアピールし読書カレンダーを毎年作成、読書キャンペーン終了後に回収し、実施状況の把握に努めています。実施について、読書に関する町内関係機関が協力し、よりよい読書環境づくりが望まれます。

【今後の方向性】

図書館と幼保小中一貫教育プロジェクトとの連携を深め、情報の共有を図り、読書キャンペーンを推進し、よりよい読書環境づくりを進めます。

【今後の取り組み】

- 図書館ではおすすめの本のリストを作り、読書キャンペーンを推進します。
- 「広報あぐい」・ホームページ・「図書館だより」や「じどうしつだより」などに掲載、読書キャンペーンを推進し、よりよい読書環境づくりを進めます。
- 未来の阿久比町を担う子どもたちのために町内の各関係機関が情報を共有し、年齢に合った良書を選書、提供します。



小学校3年から6年



幼稚園・保育園・小学校1年・2年

参 考 資 料

用語解説（注）

（注１）幼保小中一貫教育プロジェクト

「生きる力」を身につけるための０歳から１５歳まで一貫した教育体系のこと。

（注２）おはなし会

町立図書館の子どもに対するサービスの一つで、土・日・祝日に行われる絵本や紙芝居の読み聞かせ会のこと。

（注３）おたのしみ会

毎年７月に行われる、親子を対象とした大型絵本や紙芝居の読み聞かせ会のこと。

（注４）青空図書館（ブックガーデン）

阿久比プレイガーデンプロジェクトブックで掲載された、青空の下で大人から子ども、幼児まで自由に本を読むことができる事業のこと。

（注５）親子講座（創作童話を聞こう）

創作童話の会「しろやま」の作品を作者自身が子どもとその保護者に発表する会のこと。

（注６）ノーマディアデー

阿久比町幼保小中一貫プロジェクトで、毎月第１・３水曜日の夜８時以降はメディアを切るといった取り組みのこと。

（注７）子ども読書の日

４月２３日。国民に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために「子どもの読書活動の推進に関する法」第１０条により制定された日のこと。

（注８）ティーンズアグピー文庫

阿久比町立図書館児童室に設置している、主に小学校高学年以上を対象とした、手に取りやすく、読みやすい文庫本のコーナーのこと。

（注 9）夏休み体験講座

夏休みに行われる、小中学生を対象とした体験学習講座や体験ボランティア講座。中央公民館や町立図書館、その他各施設において体験教室やお仕事体験、ボランティアやお手伝い等を体験すること。

（注 10）親子ふれあい読書キャンペーン

親子で読書をするを通して、家族がふれあい、会話する時間をもつことを目標としたキャンペーンのこと。

（注 11）子ども読書の日による読み聞かせ

毎年4月中旬から下旬に、図書館児童室で町内各保育園・幼稚園の年長児童を対象とした絵本などの読み聞かせ会のこと。

（注 12）読書週間

「読書の力によって、平和な国家を創ろう」という決意の下、1947年より毎年実施されている、10月27日から11月9日の期間のこと。

（注 13）ブック・トーク

本の魅力を伝え、聞き手に読書意欲を起こさせるために本の内容や特徴を語ること。

（注 14）ティーンズコーナー

「ティーンズ」とは「ティーンエージャー(teen-ager)」の略称で、児童室前に設置している、10代の中高生を対象におすすめの本を揃えているコーナーのこと。

阿久比町子ども読書活動推進計画に関するアンケートの結果

小中学生及び図書館来館者の多くの方々に、アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。皆様からご意見、ご要望を多数いただきました。

ご意見、ご要望につきましては、「阿久比町子ども読書活動推進計画」また、今後の図書館運営に活用させていただきます。

1 アンケートの調査方法

- 子どもの読書アンケートは、令和4年7月に町内4小学校の5年生児童を対象に学校で実施しました。
- 読書アンケートは、令和4年7月に阿久比中学校2年生の生徒を対象に学校で実施しました。
- 図書館アンケートは、令和4年8月1日から9月30日まで図書館内において、来館者にアンケートを実施しました。

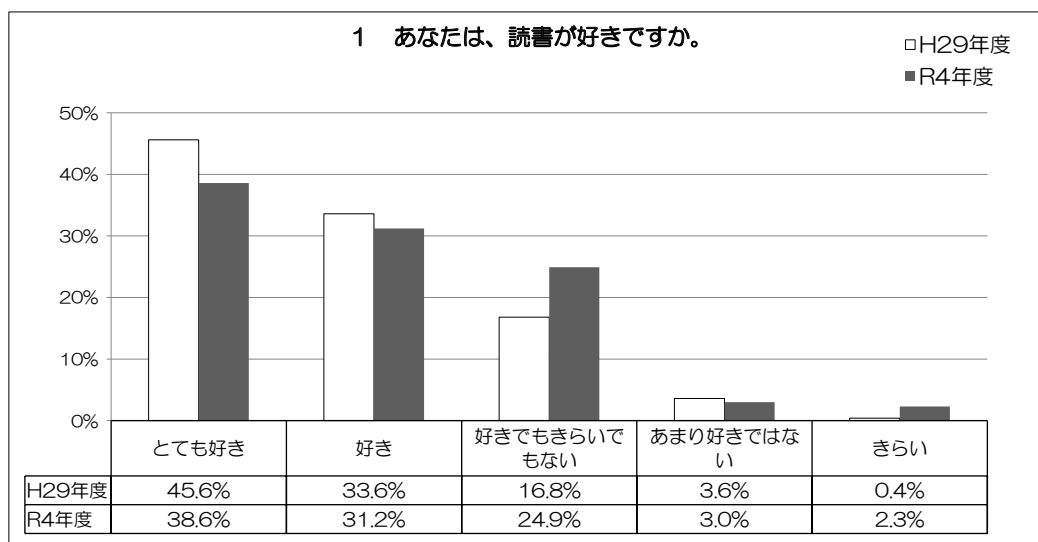
2 読書アンケート調査実施数

対 象 者		回 答 者（人）
子どもの読書アンケート	小学校5年生	301
読書アンケート	中学校2年生	243
図書館アンケート	図書館来館者	315
合 計		859

子どもの読書アンケート（小学校5年生児童）

1 あなたは、読書が好きですか。

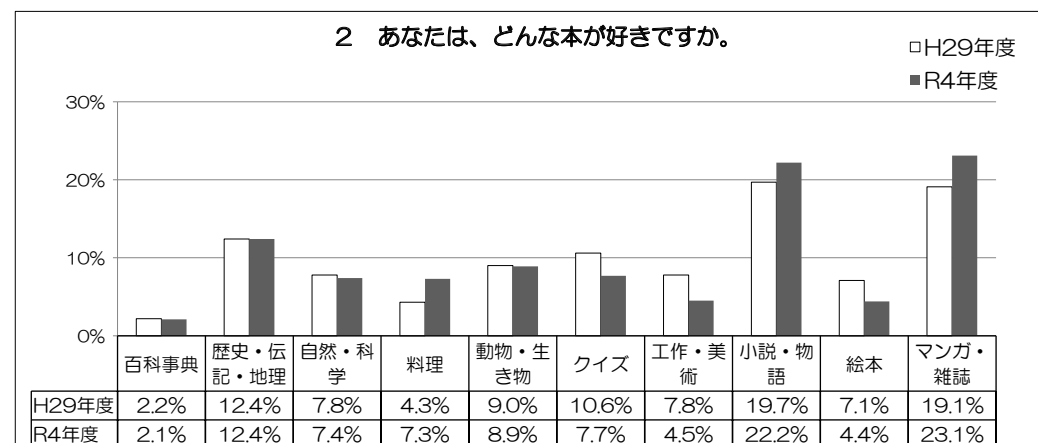
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
とても好き	114	45.6%	116	38.6%
好き	84	33.6%	94	31.2%
好きでもきらいでもない	42	16.8%	75	24.9%
あまり好きではない	9	3.6%	9	3.0%
きらい	1	0.4%	7	2.3%
計	250	100.0%	301	100.0%



2 あなたは、どんな本が好きですか。

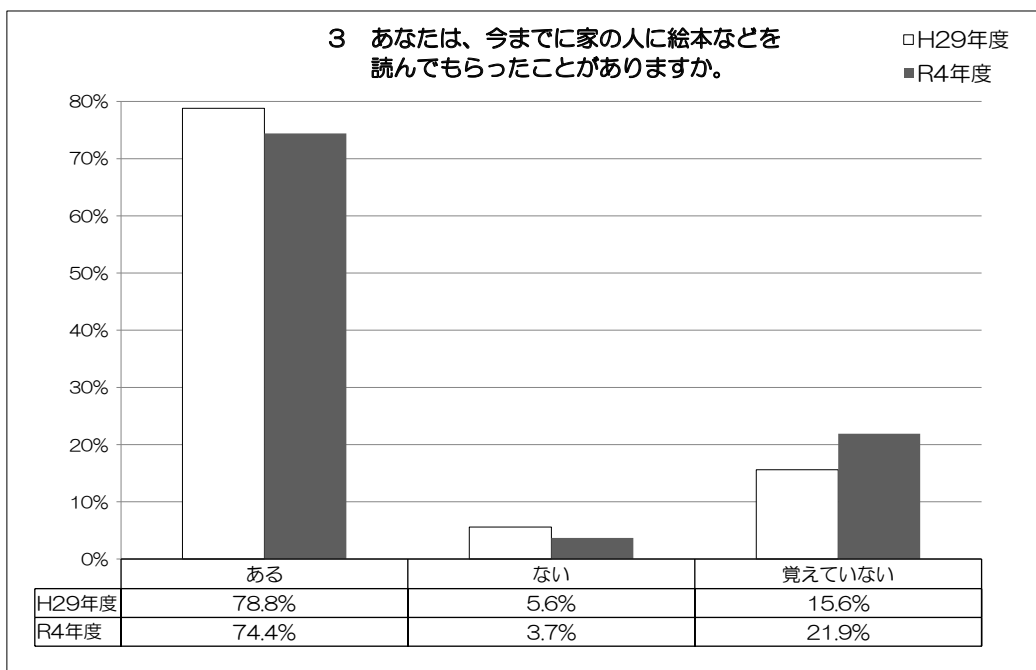
※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
百科事典	17	2.2%	18	2.1%
歴史・伝記・地理	98	12.4%	105	12.4%
自然・科学	62	7.8%	63	7.4%
料理	34	4.3%	62	7.3%
動物・生き物	71	9.0%	76	8.9%
クイズ	84	10.6%	65	7.7%
工作・美術	62	7.8%	38	4.5%
小説・物語	156	19.7%	188	22.2%
絵本	56	7.1%	37	4.4%
マンガ・雑誌	151	19.1%	196	23.1%
計	791	100.0%	848	100.0%



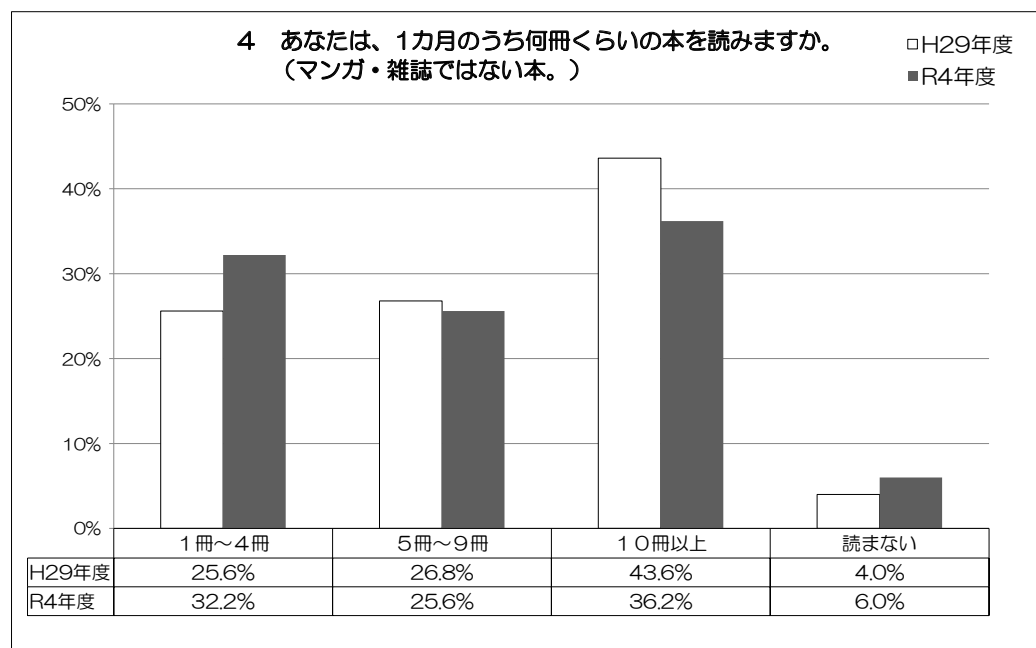
3 あなたは、今までに家の人に絵本などを読んでもらったことがありますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
ある	197	78.8%	224	74.4%
ない	14	5.6%	11	3.7%
覚えていない	39	15.6%	66	21.9%
計	250	100.0%	301	100.0%



4 あなたは、1カ月のうち何冊くらいの本を読みますか。（マンガ・雑誌ではない本。）

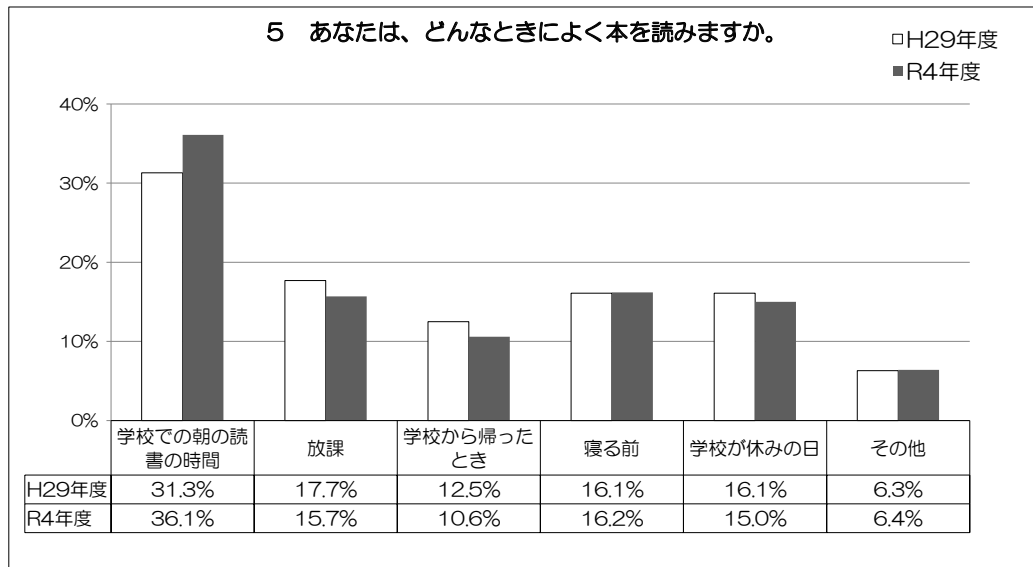
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1冊～4冊	64	25.6%	97	32.2%
5冊～9冊	67	26.8%	77	25.6%
10冊以上	109	43.6%	109	36.2%
読まない	10	4.0%	18	6.0%
計	250	100.0%	301	100.0%



5 あなたは、どんなときによく本を読みますか。

※ 複数回答あり

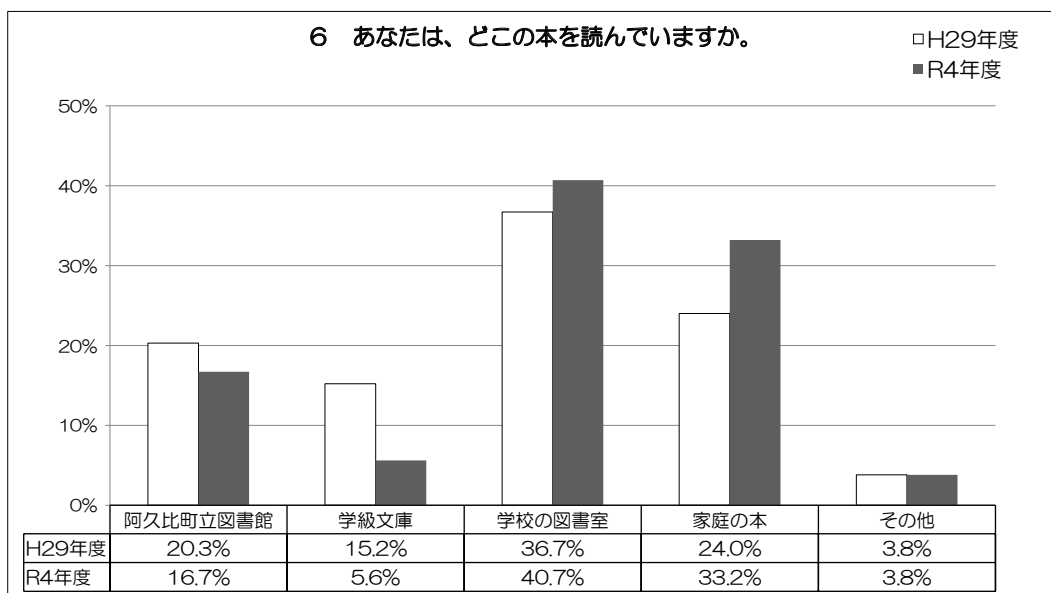
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
学校での朝の読書の時間	120	31.3%	147	36.1%
放課	68	17.7%	64	15.7%
学校から帰ったとき	48	12.5%	43	10.6%
寝る前	62	16.1%	66	16.2%
学校が休みの日	62	16.1%	61	15.0%
その他	24	6.3%	26	6.4%
計	384	100.0%	407	100.0%



6 あなたは、どこの本を読んでいますか。

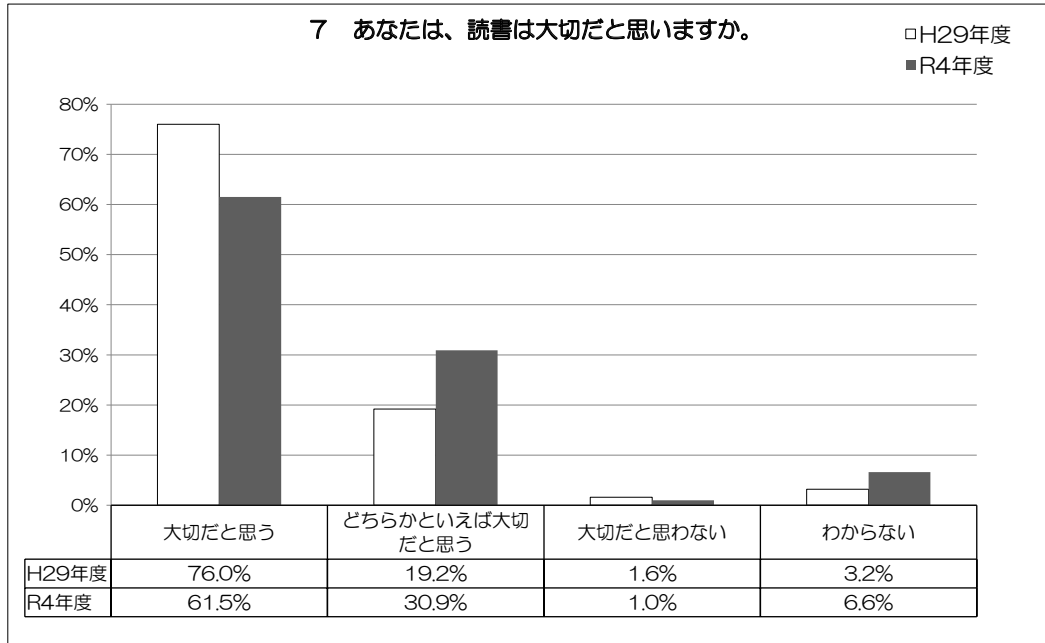
※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
阿久比町立図書館	111	20.3%	92	16.7%
学級文庫	83	15.2%	31	5.6%
学校の図書室	201	36.7%	225	40.7%
家庭の本	131	24.0%	183	33.2%
その他	21	3.8%	21	3.8%
計	547	100.0%	552	100.0%



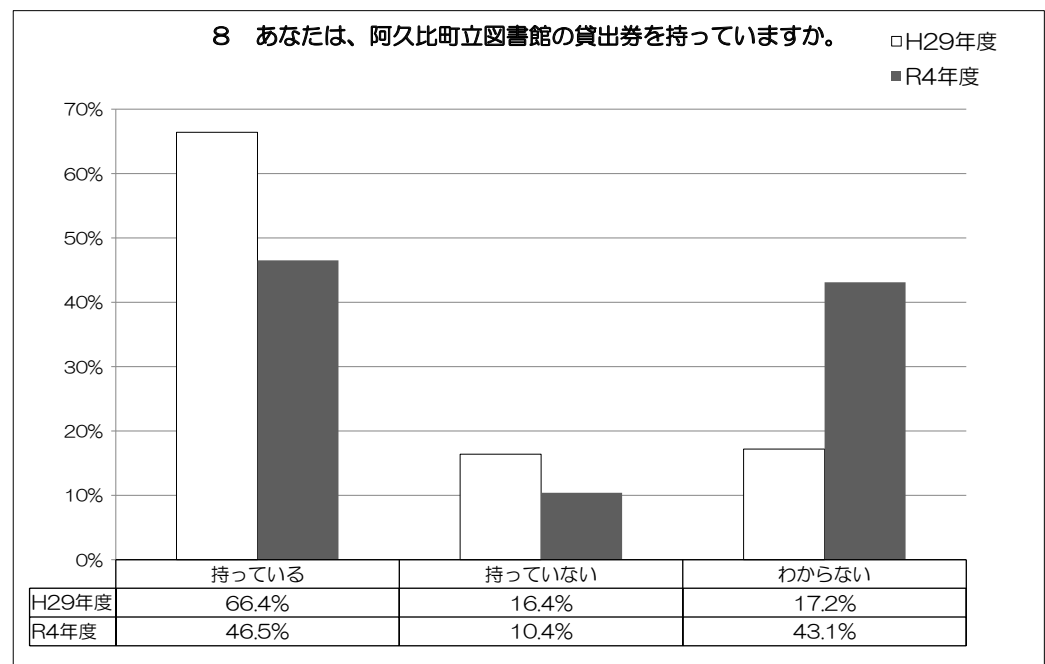
7 あなたは、読書は大切だと思いますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
大切だと思う	190	76.0%	185	61.5%
どちらかといえば大切だと思う	48	19.2%	93	30.9%
大切だと思わない	4	1.6%	3	1.0%
わからない	8	3.2%	20	6.6%
計	250	100.0%	301	100.0%



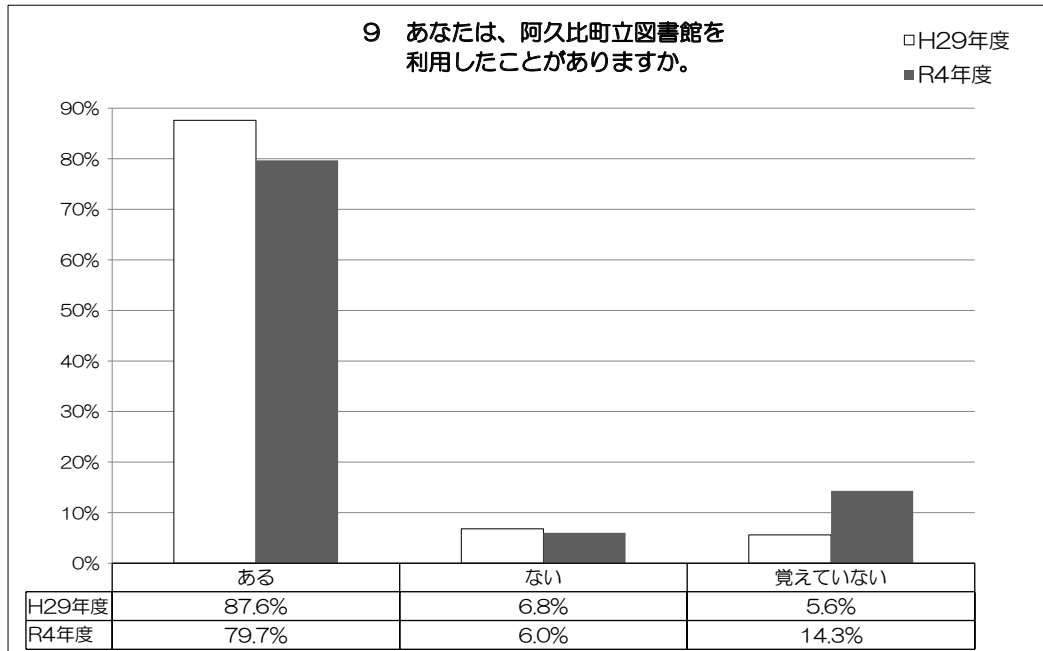
8 あなたは、阿久比町立図書館の貸出券を持っていますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
持っている	166	66.4%	140	46.5%
持っていない	41	16.4%	31	10.4%
わからない	43	17.2%	130	43.1%
計	250	100.0%	301	100.0%



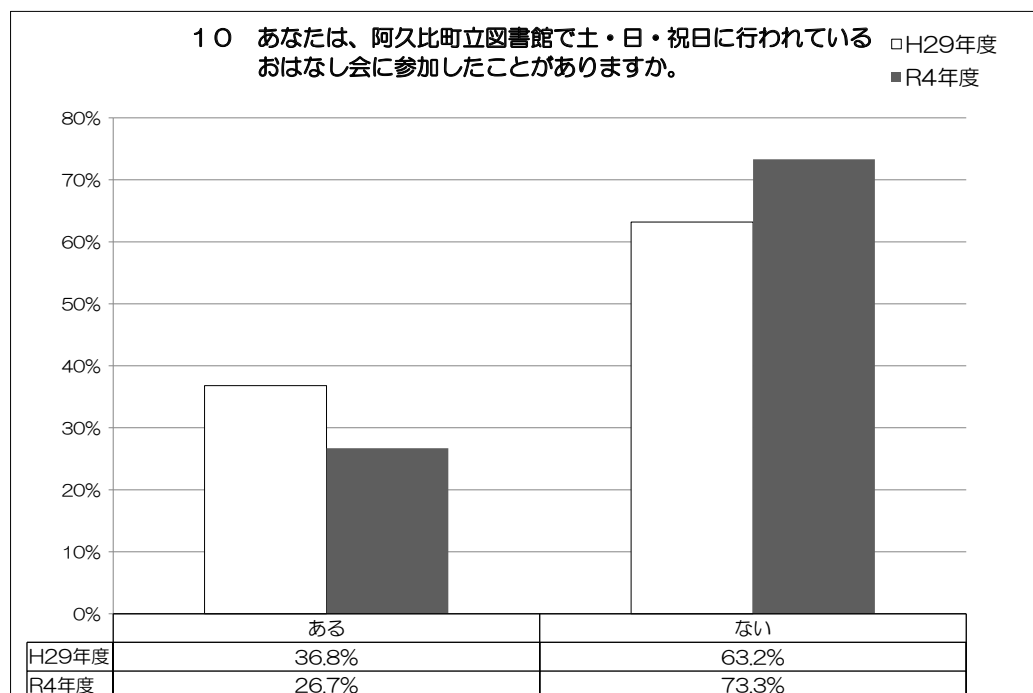
9 あなたは、阿久比町立図書館を利用したことがありますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
ある	219	87.6%	240	79.7%
ない	17	6.8%	18	6.0%
覚えていない	14	5.6%	43	14.3%
計	250	100.0%	301	100.0%



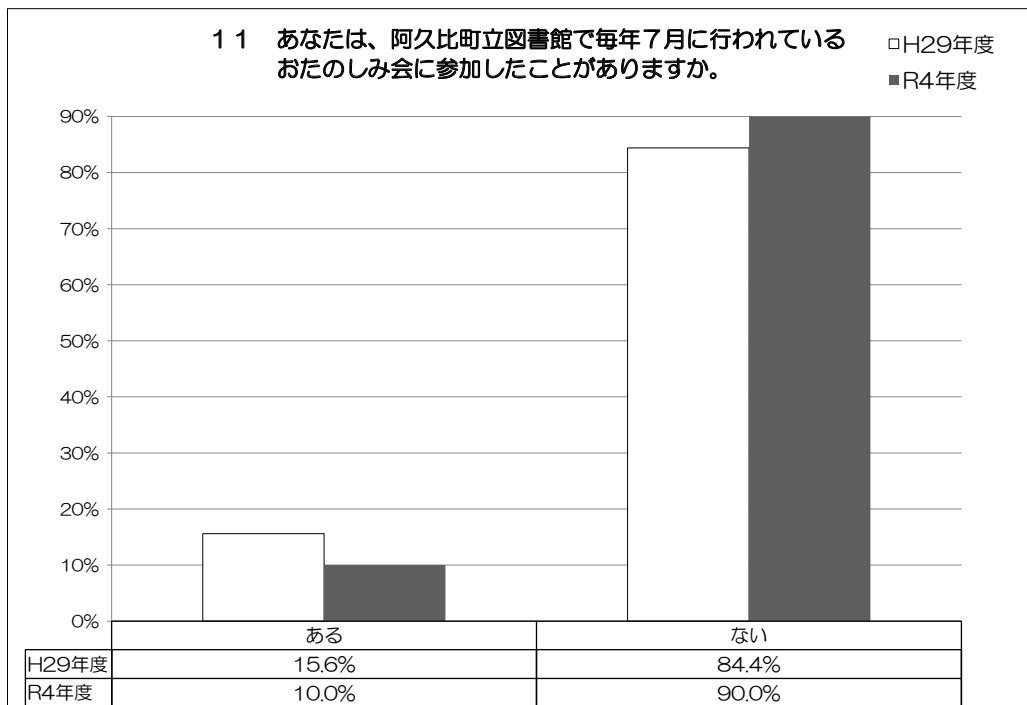
10 あなたは、阿久比町立図書館で土・日・祝日に行われているおはなし会に参加したことがありますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
ある	92	36.8%	80	26.7%
ない	158	63.2%	221	73.3%
計	250	100.0%	301	100.0%



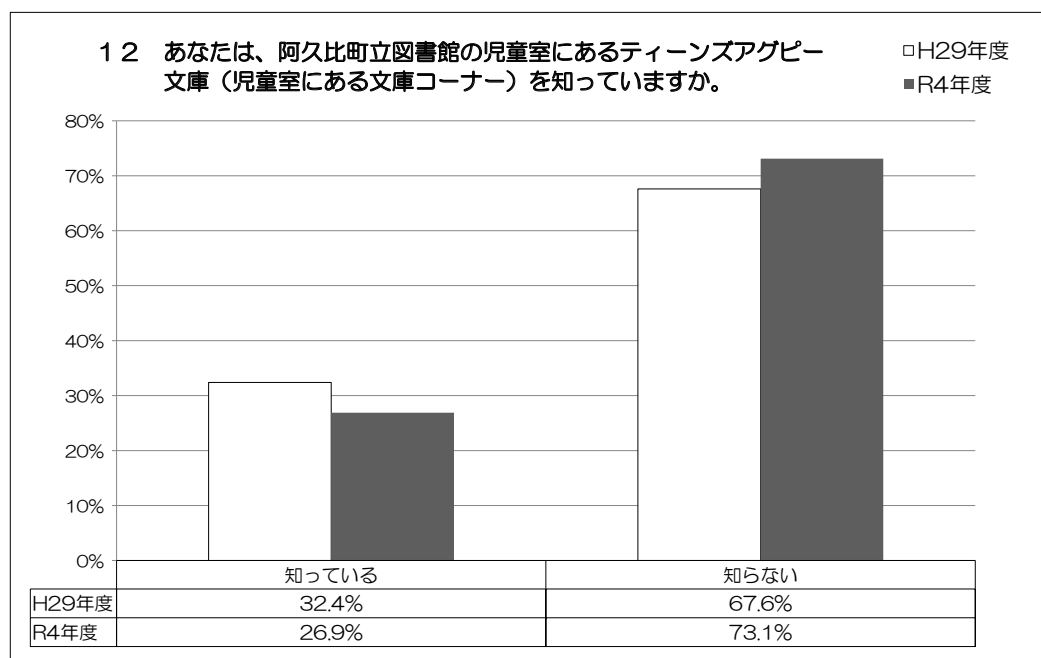
11 あなたは、阿久比町立図書館で毎年7月に行われているおたのしみ会に参加したことがありますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
ある	39	15.6%	30	10.0%
ない	211	84.4%	271	90.0%
計	250	100.0%	301	100.0%



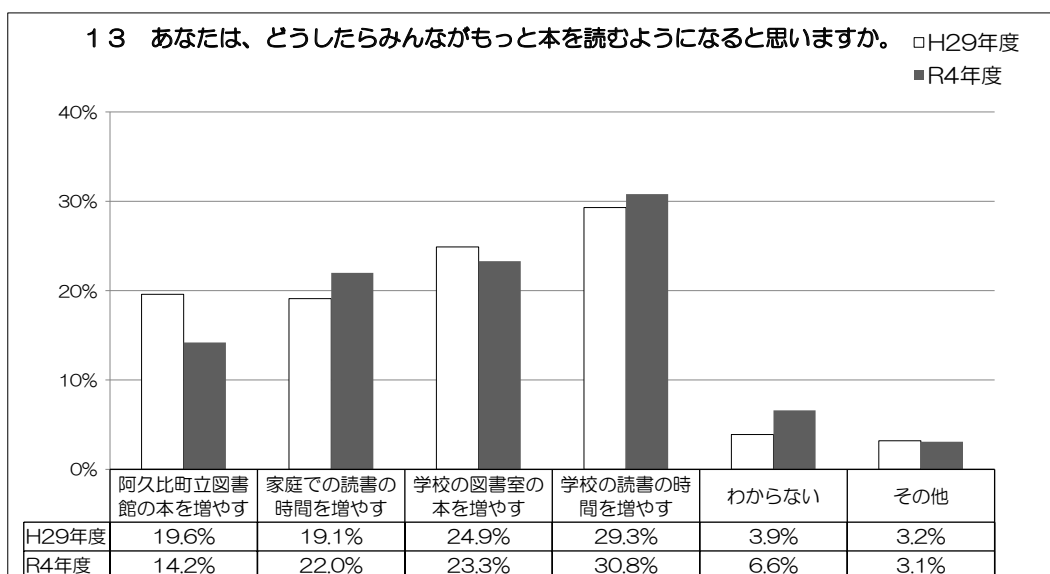
12 あなたは、阿久比町立図書館の児童室にあるティーンズアグビー文庫（児童室にある文庫コーナー）を知っていますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
知っている	81	32.4%	81	26.9%
知らない	169	67.6%	220	73.1%
計	250	100.0%	301	100.0%



13 あなたは、どうしたらみんながもっと本を読むようになると思いますか。 ※ 複数回答あり

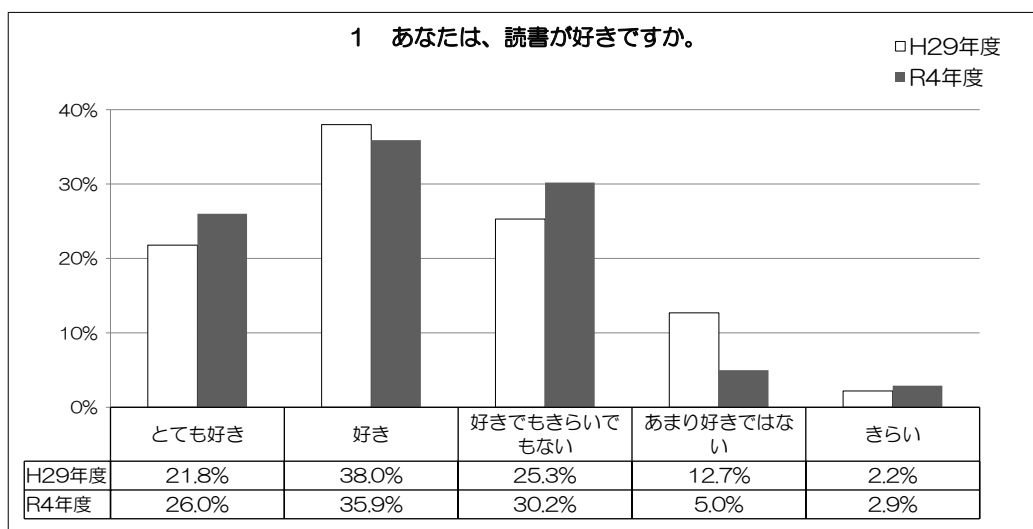
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
阿久比町立図書館の本を増やす	105	19.6%	79	14.2%
家庭での読書の時間を増やす	102	19.1%	123	22.0%
学校の図書室の本を増やす	133	24.9%	130	23.3%
学校の読書の時間を増やす	157	29.3%	172	30.8%
わからない	21	3.9%	37	6.6%
その他	17	3.2%	17	3.1%
計	535	100.0%	558	100.0%



読書アンケート（中学校2年生生徒）

1 あなたは、読書が好きですか。

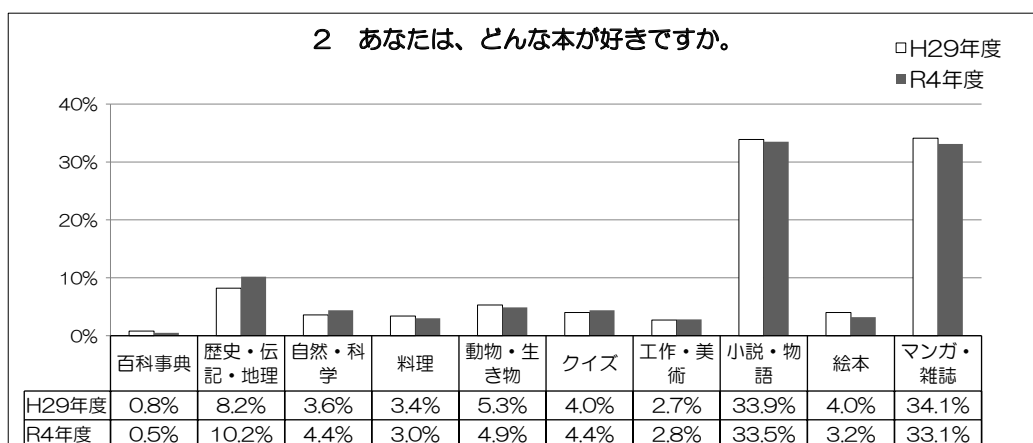
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
とても好き	50	21.8%	63	26.0%
好き	87	38.0%	87	35.9%
好きでもきらいでもない	58	25.3%	73	30.2%
あまり好きではない	29	12.7%	12	5.0%
きらい	5	2.2%	7	2.9%
計	229	100.0%	242	100.0%



2 あなたは、どんな本が好きですか。

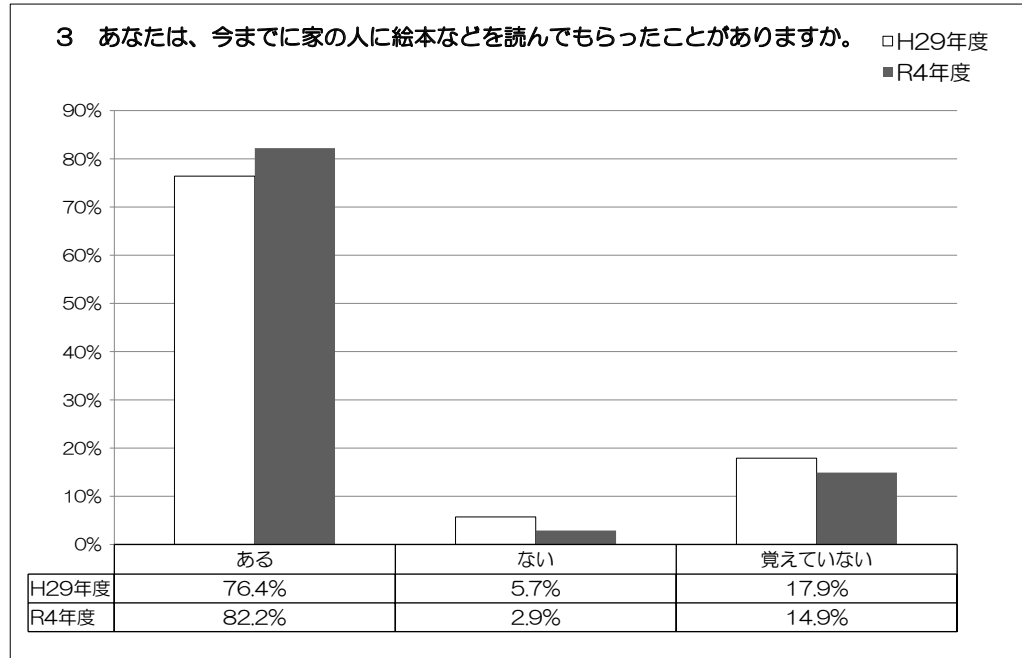
※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
百科事典	4	0.8%	3	0.5%
歴史・伝記・地理	43	8.2%	58	10.2%
自然・科学	19	3.6%	25	4.4%
料理	18	3.4%	17	3.0%
動物・生き物	28	5.3%	28	4.9%
クイズ	21	4.0%	25	4.4%
工作・美術	14	2.7%	16	2.8%
小説・物語	178	33.9%	190	33.5%
絵本	21	4.0%	18	3.2%
マンガ・雑誌	179	34.1%	188	33.1%
計	525	100.0%	568	100.0%



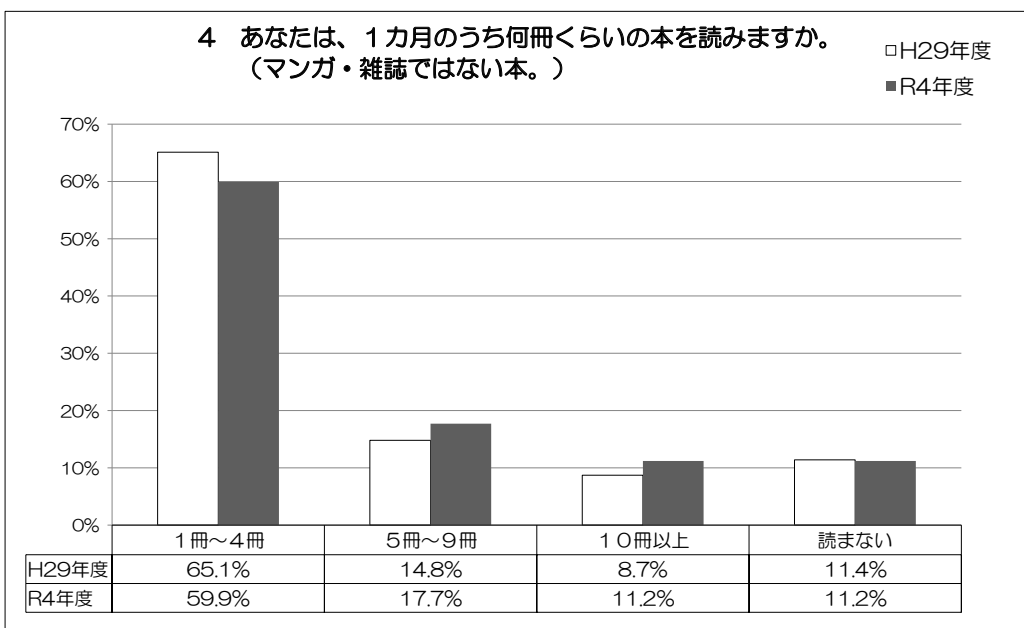
3 あなたは、今までに家の人に絵本などを読んでもらったことがありますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
ある	175	76.4%	199	82.2%
ない	13	5.7%	7	2.9%
覚えていない	41	17.9%	36	14.9%
計	229	100.0%	242	100.0%



4 あなたは、1カ月のうち何冊くらいの本を読みますか。（マンガ・雑誌ではない本。）

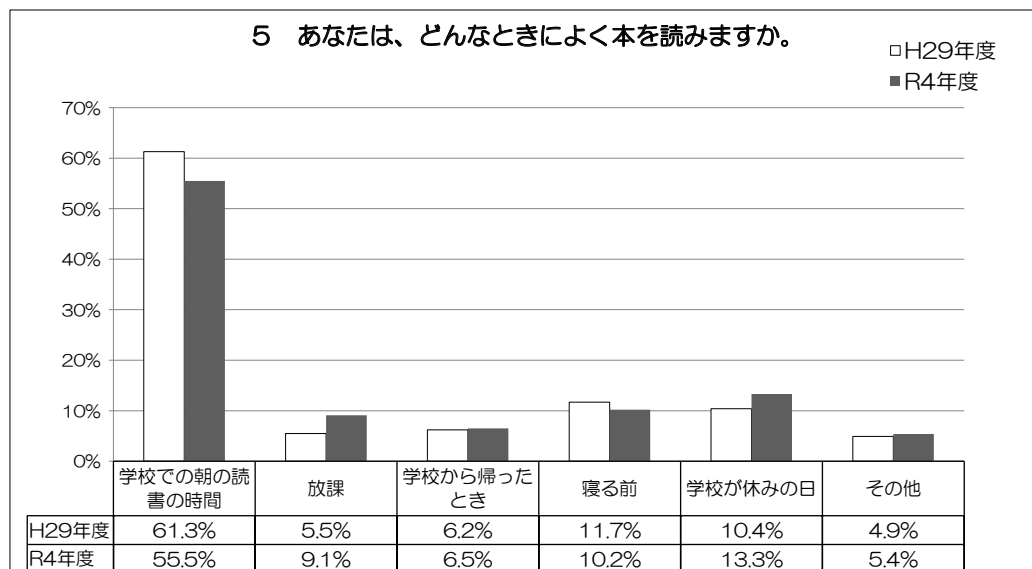
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1冊～4冊	149	65.1%	145	59.9%
5冊～9冊	34	14.8%	43	17.7%
10冊以上	20	8.7%	27	11.2%
読まない	26	11.4%	27	11.2%
計	229	100.0%	242	100.0%



5 あなたは、どんなときによく本を読みますか。

※ 複数回答あり

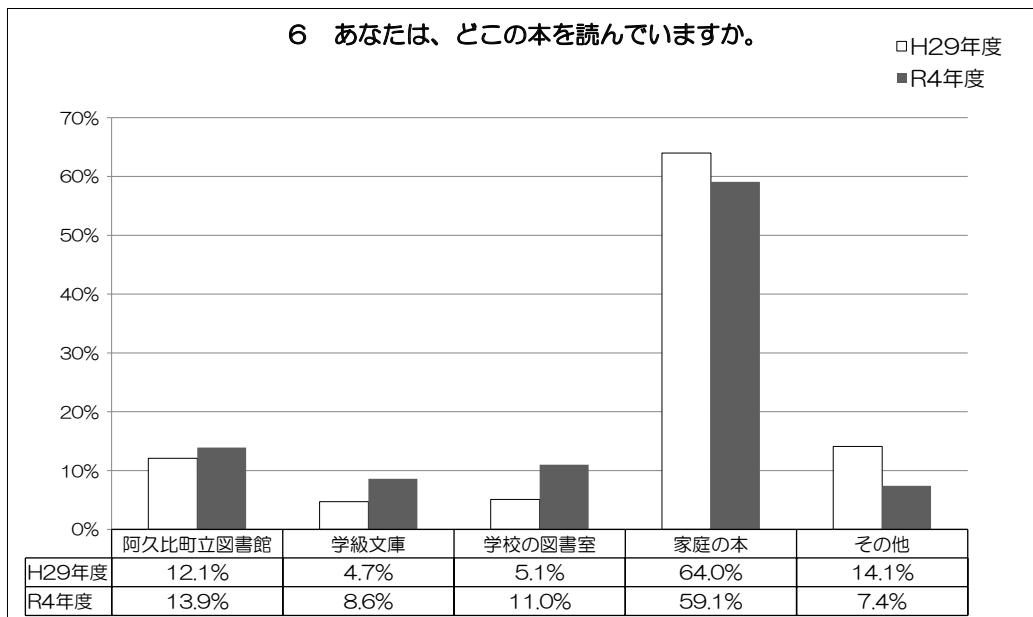
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
学校での朝の読書の時間	189	61.3%	196	55.5%
放課	17	5.5%	32	9.1%
学校から帰ったとき	19	6.2%	23	6.5%
寝る前	36	11.7%	36	10.2%
学校が休みの日	32	10.4%	47	13.3%
その他	15	4.9%	19	5.4%
計	308	100.0%	353	100.0%



6 あなたは、どこの本を読んでいますか。

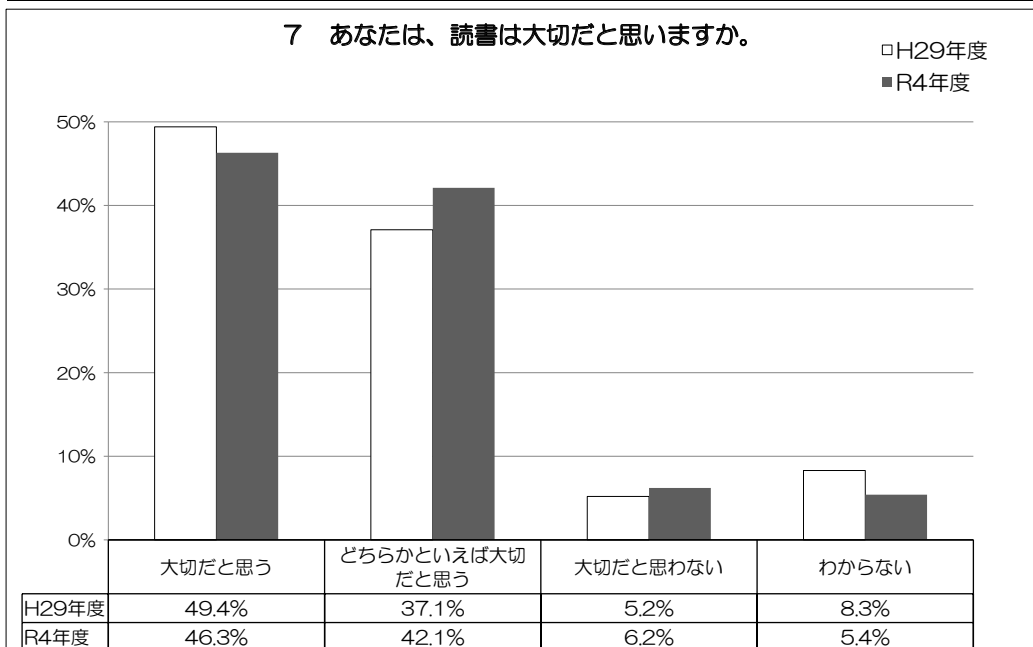
※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
阿久比町立図書館	36	12.1%	47	13.9%
学級文庫	14	4.7%	29	8.6%
学校の図書室	15	5.1%	37	11.0%
家庭の本	190	64.0%	199	59.1%
その他	42	14.1%	25	7.4%
計	297	100.0%	337	100.0%



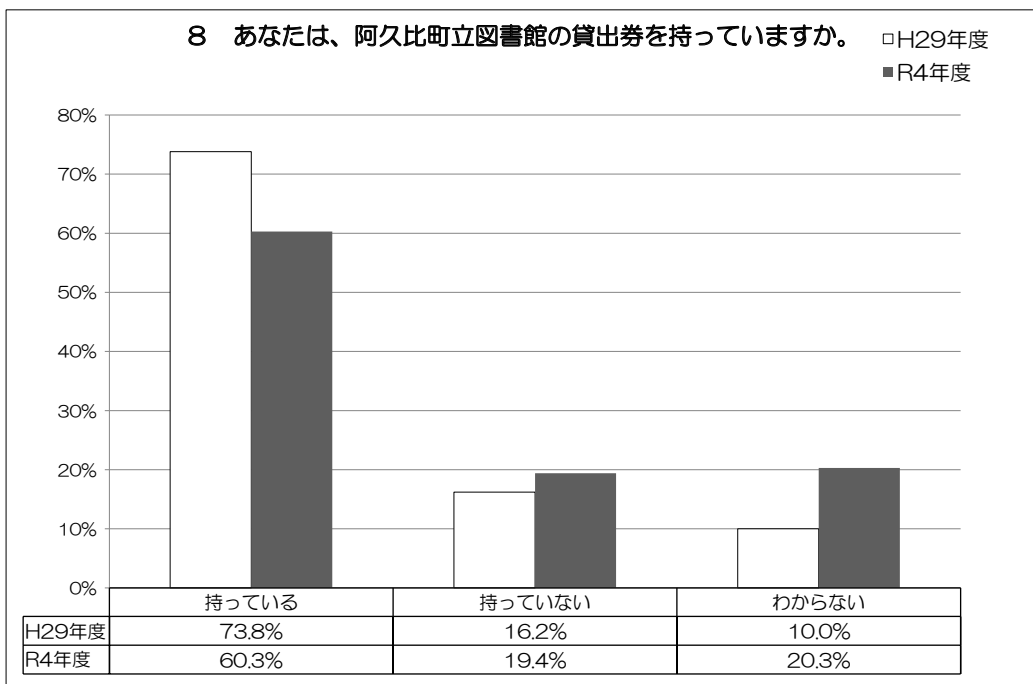
7 あなたは、読書は大切だと思いますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
大切だと思う	113	49.4%	112	46.3%
どちらかといえば大切だと思う	85	37.1%	102	42.1%
大切だと思わない	12	5.2%	15	6.2%
わからない	19	8.3%	13	5.4%
計	229	100.0%	242	100.0%



8 あなたは、阿久比町立図書館の貸出券を持っていますか。

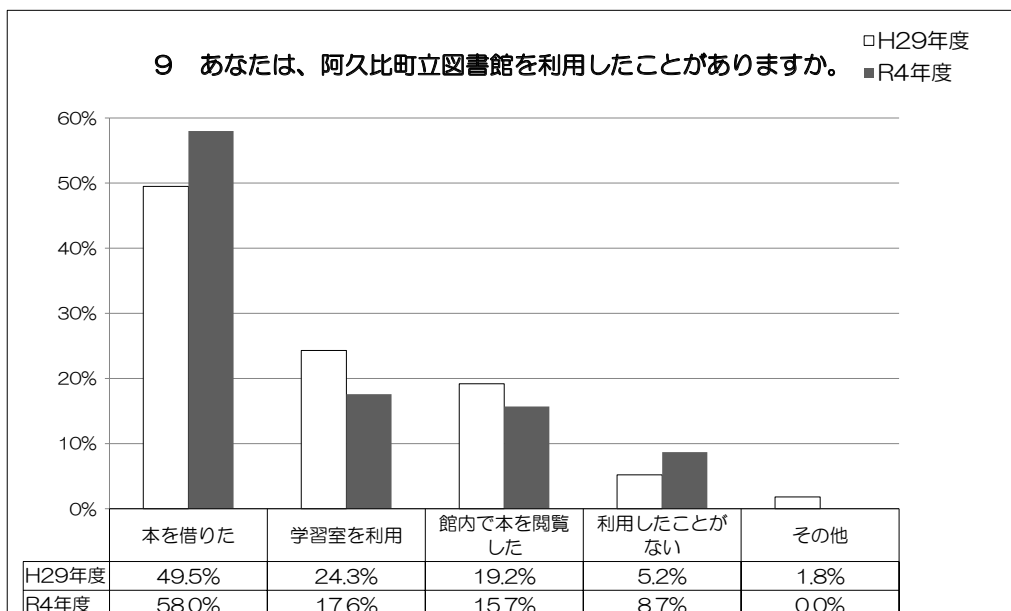
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
持っている	169	73.8%	146	60.3%
持っていない	37	16.2%	47	19.4%
わからない	23	10.0%	49	20.3%
計	229	100.0%	242	100.0%



9 あなたは、阿久比町立図書館を利用したことがありますか。

※ 複数回答あり

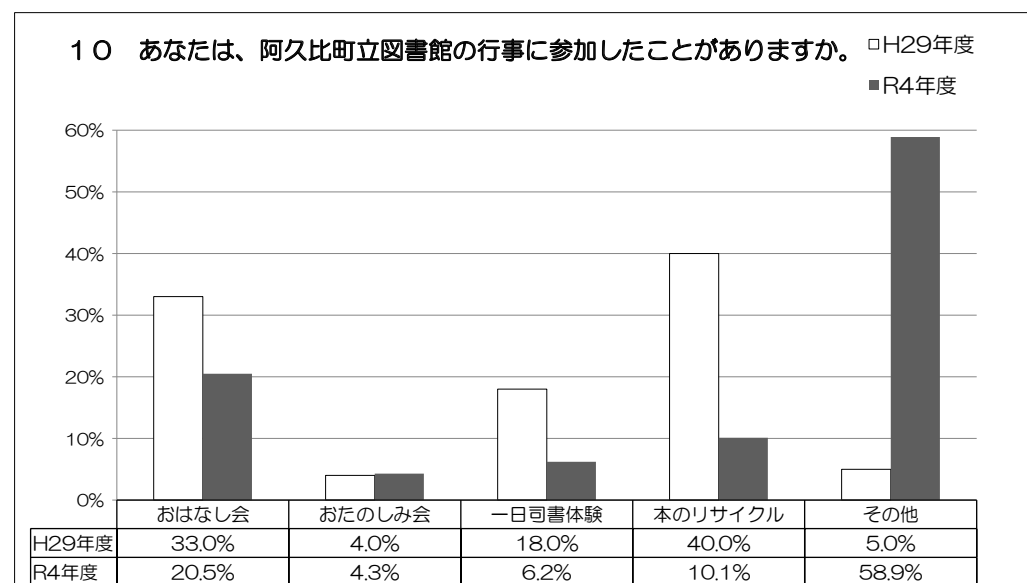
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
本を借りた	163	49.5%	181	58.0%
学習室を利用	80	24.3%	55	17.6%
館内で本を閲覧した	63	19.2%	49	15.7%
利用したことがない	17	5.2%	27	8.7%
その他	6	1.8%	0	0.0%
計	329	100.0%	312	100.0%



10 あなたは、阿久比町立図書館の行事に参加したことがありますか。

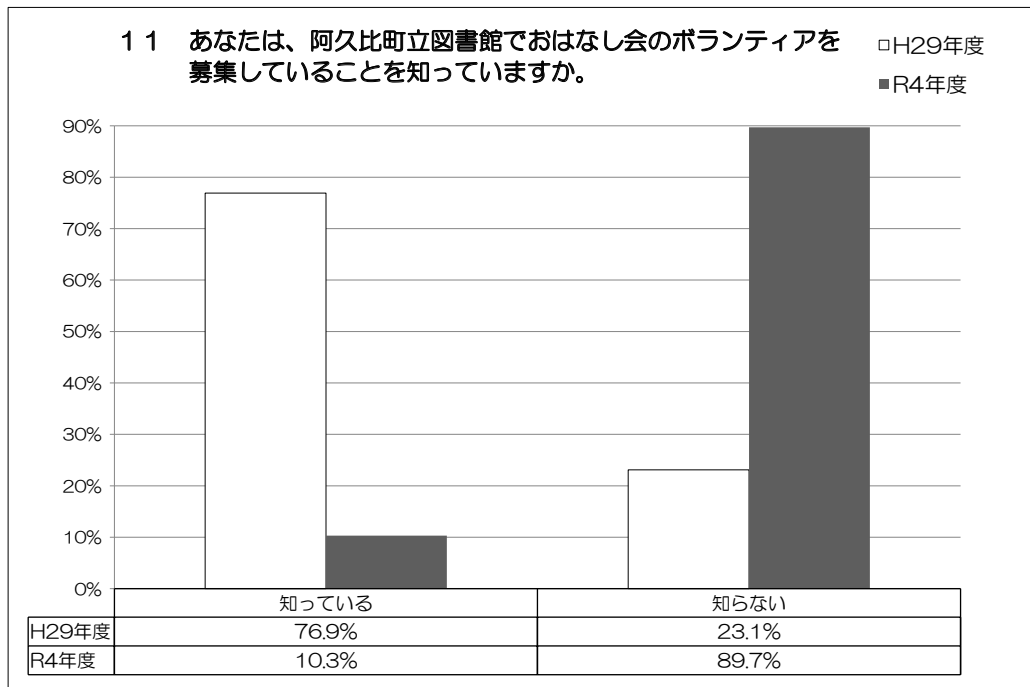
※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
おはなし会	33	33.0%	53	20.5%
おたのしみ会	4	4.0%	11	4.3%
一日司書体験	18	18.0%	16	6.2%
本のリサイクル	40	40.0%	26	10.1%
その他	5	5.0%	152	58.9%
計	100	100.0%	258	100.0%



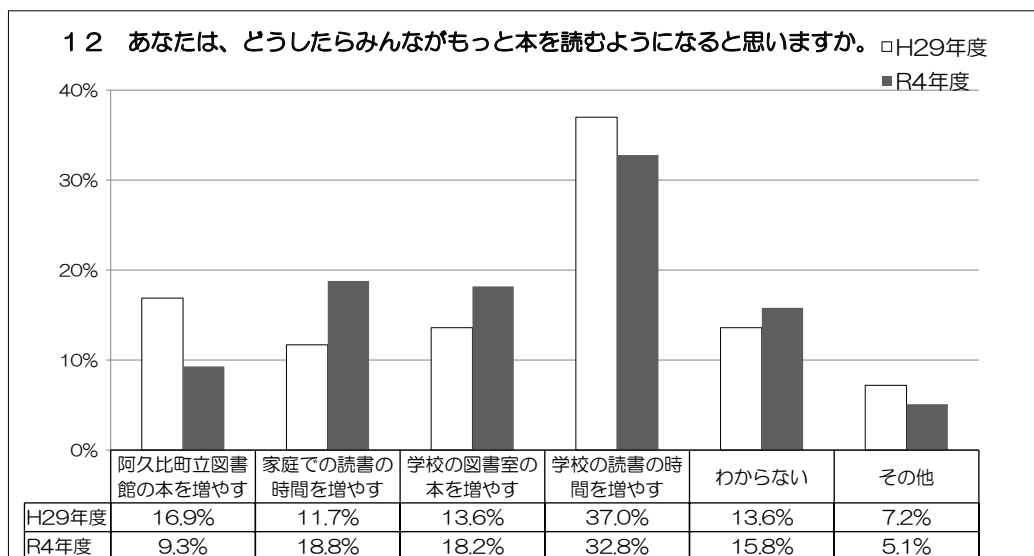
11 あなたは、阿久比町立図書館でおはなし会のボランティアを募集していることを知っていますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
知っている	176	76.9%	25	10.3%
知らない	53	23.1%	217	89.7%
計	229	100.0%	242	100.0%



12 あなたは、どうしたらみんながもっと本を読むようになると思いますか。 ※ 複数回答あり

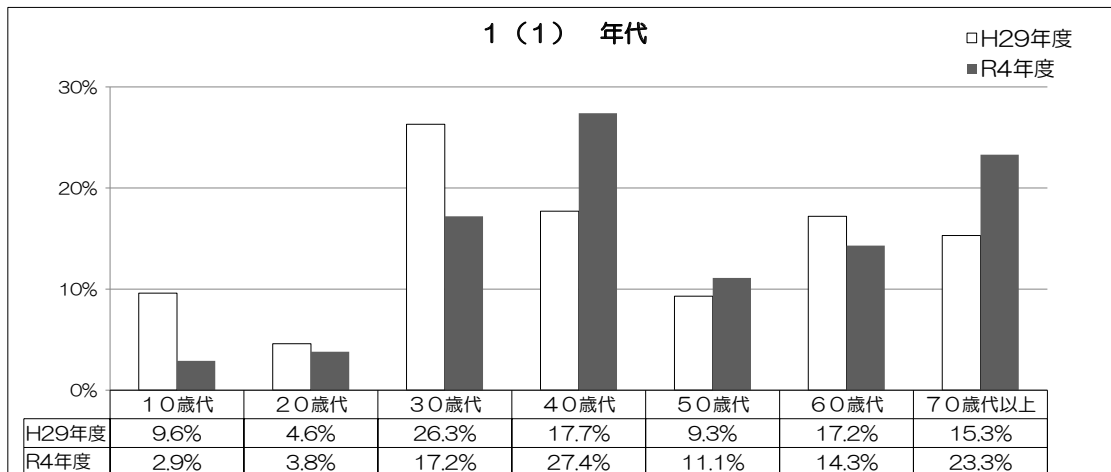
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
阿久比町立図書館の本を増やす	52	16.9%	31	9.3%
家庭での読書の時間を増やす	36	11.7%	63	18.8%
学校の図書室の本を増やす	42	13.6%	61	18.2%
学校の読書の時間を増やす	114	37.0%	110	32.8%
わからない	42	13.6%	53	15.8%
その他	22	7.2%	17	5.1%
計	308	100.0%	335	100.0%



図書館アンケート（来館者）

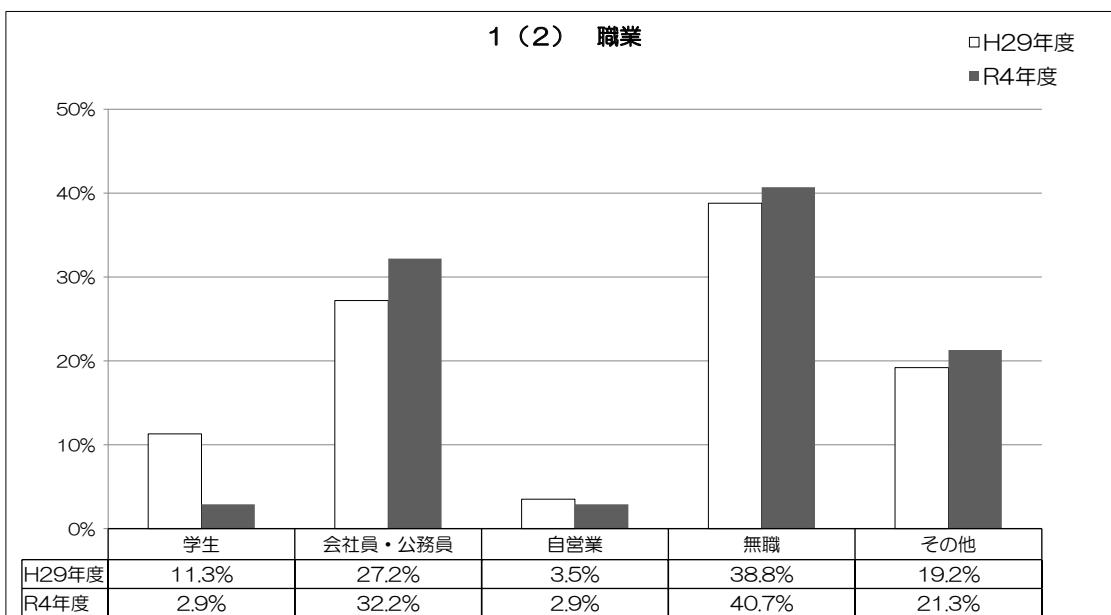
1（1） 年代

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
10歳代	98	9.6%	9	2.9%
20歳代	47	4.6%	12	3.8%
30歳代	270	26.3%	54	17.2%
40歳代	182	17.7%	86	27.4%
50歳代	95	9.3%	35	11.1%
60歳代	176	17.2%	45	14.3%
70歳代以上	157	15.3%	73	23.3%
計	1025	100.0%	314	100.0%



1（2） 職業

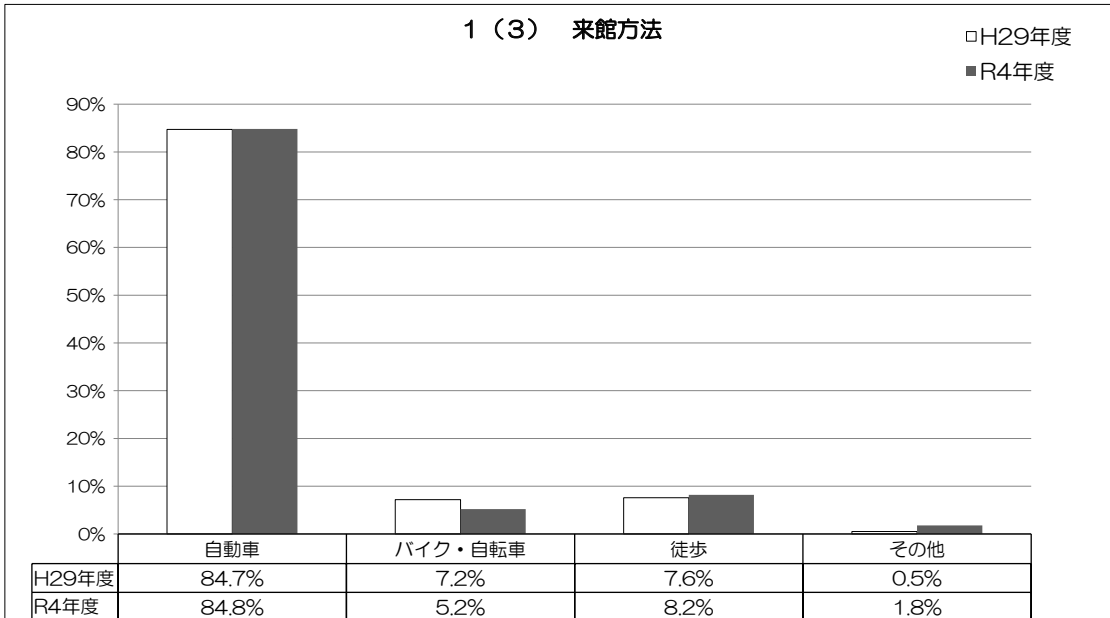
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
学生	114	11.3%	9	2.9%
会社員・公務員	276	27.2%	101	32.2%
自営業	35	3.5%	9	2.9%
無職	393	38.8%	128	40.7%
その他	195	19.2%	67	21.3%
計	1013	100.0%	314	100.0%



1 (3) 来館方法

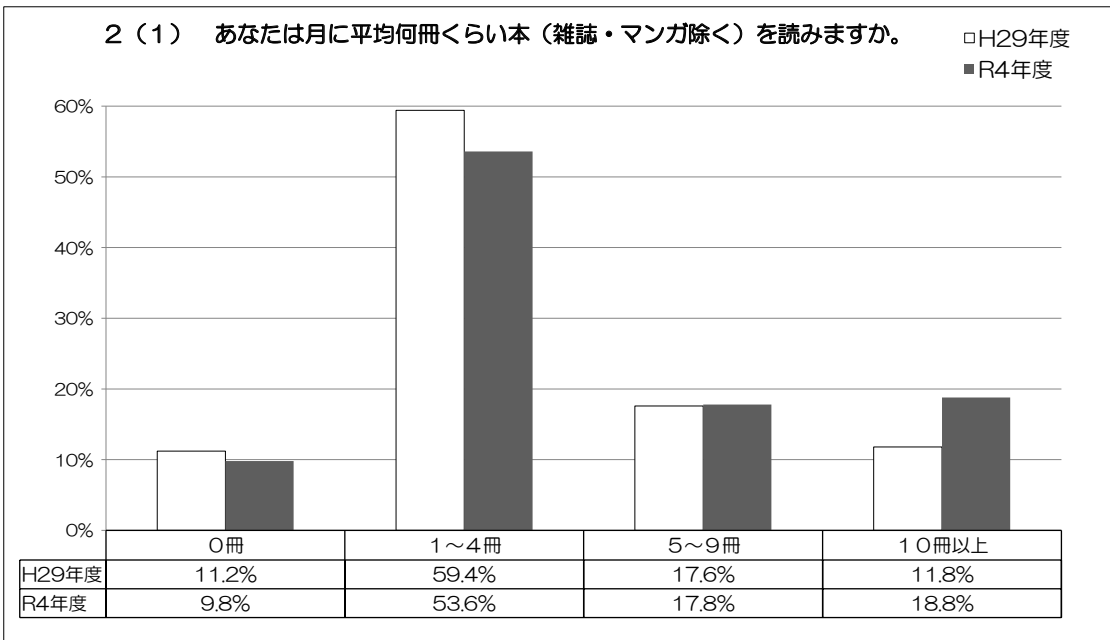
※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
自動車	826	84.7%	279	84.8%
バイク・自転車	70	7.2%	17	5.2%
徒歩	74	7.6%	27	8.2%
その他	5	0.5%	6	1.8%
計	975	100.0%	329	100.0%



2 (1) あなたは月に平均何冊くらい本（雑誌・マンガ除く）を読みますか。

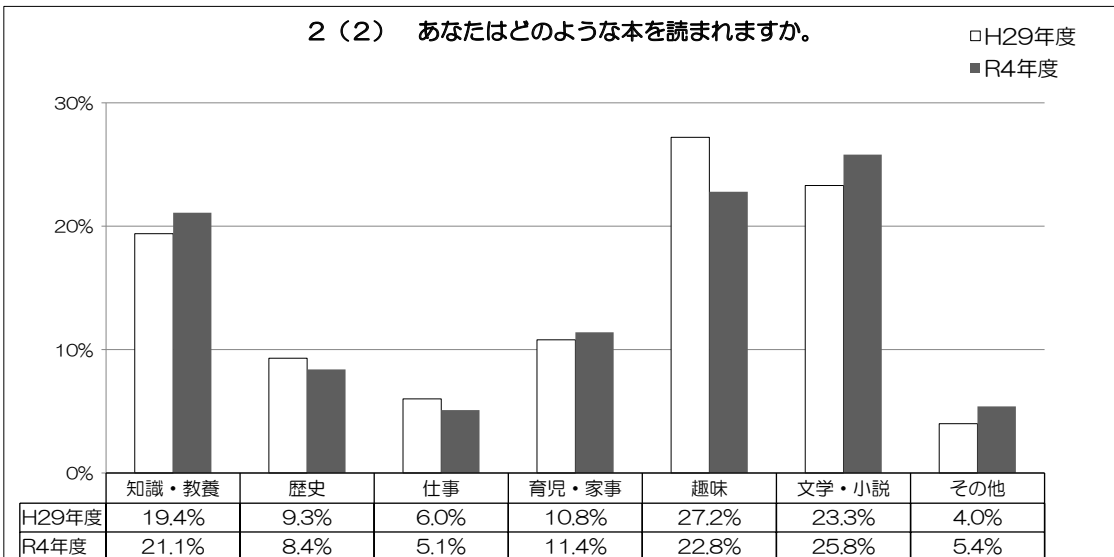
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
0冊	114	11.2%	31	9.8%
1～4冊	606	59.4%	169	53.6%
5～9冊	180	17.6%	56	17.8%
10冊以上	121	11.8%	59	18.8%
計	1021	100.0%	315	100.0%



2（2） あなたはどのような本を読めますか。

※ 複数回答あり

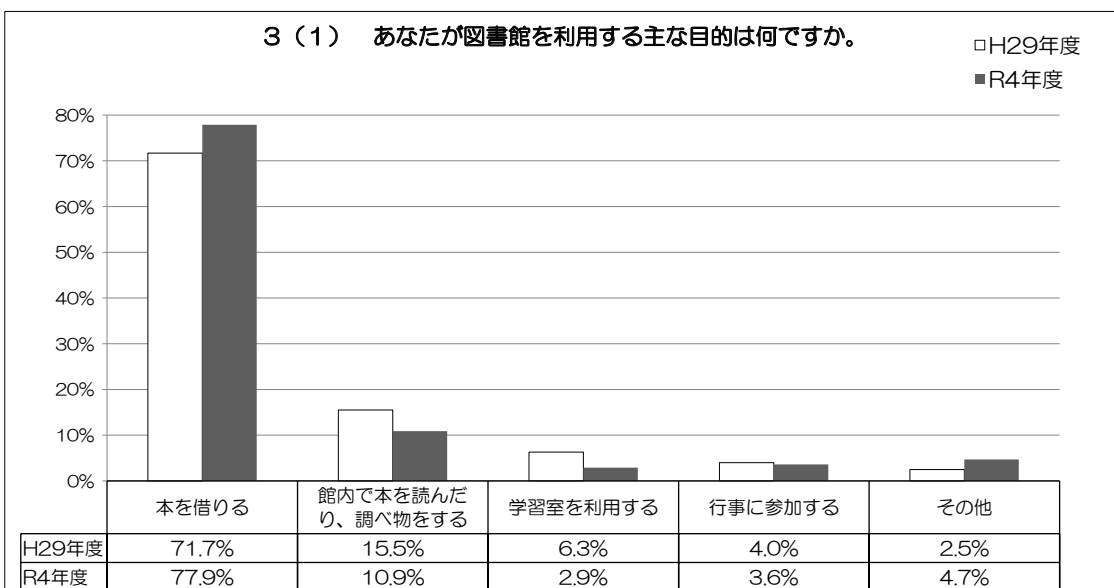
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
知識・教養	366	19.4%	137	21.1%
歴史	175	9.3%	55	8.4%
仕事	113	6.0%	33	5.1%
育児・家事	204	10.8%	74	11.4%
趣味	513	27.2%	148	22.8%
文学・小説	440	23.3%	168	25.8%
その他	76	4.0%	35	5.4%
計	1887	100.0%	650	100.0%



3（1） あなたが図書館を利用する主な目的は何ですか。

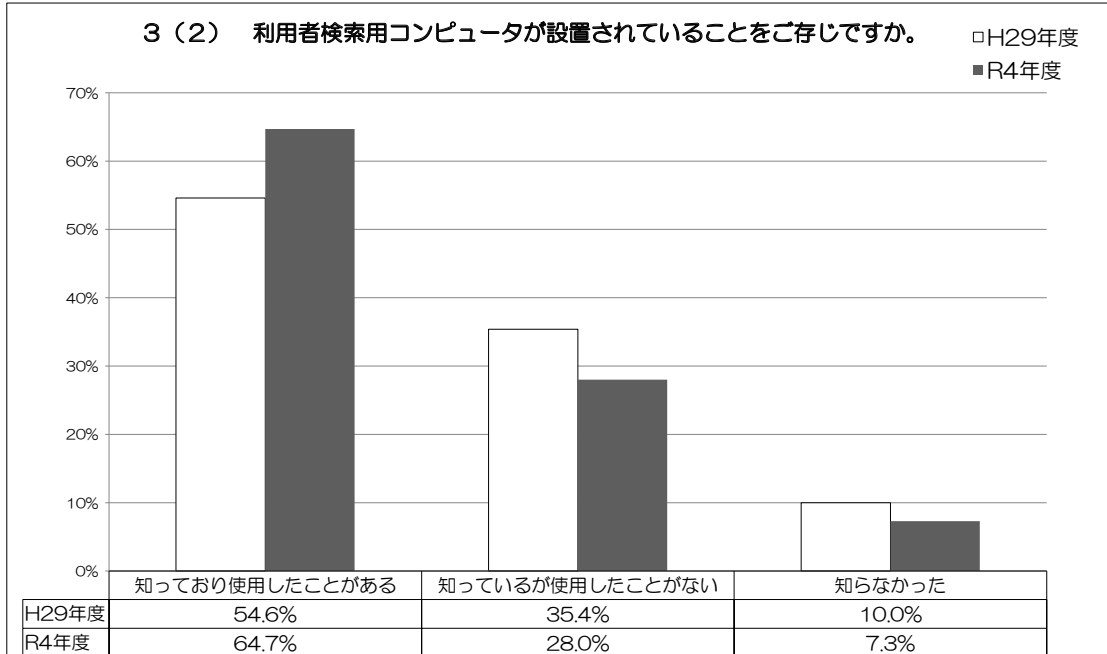
※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
本を借りる	888	71.7%	299	77.9%
館内で本を読んだり、調べ物をする	192	15.5%	42	10.9%
学習室を利用する	78	6.3%	11	2.9%
行事に参加する	50	4.0%	14	3.6%
その他	31	2.5%	18	4.7%
計	1239	100.0%	384	100.0%



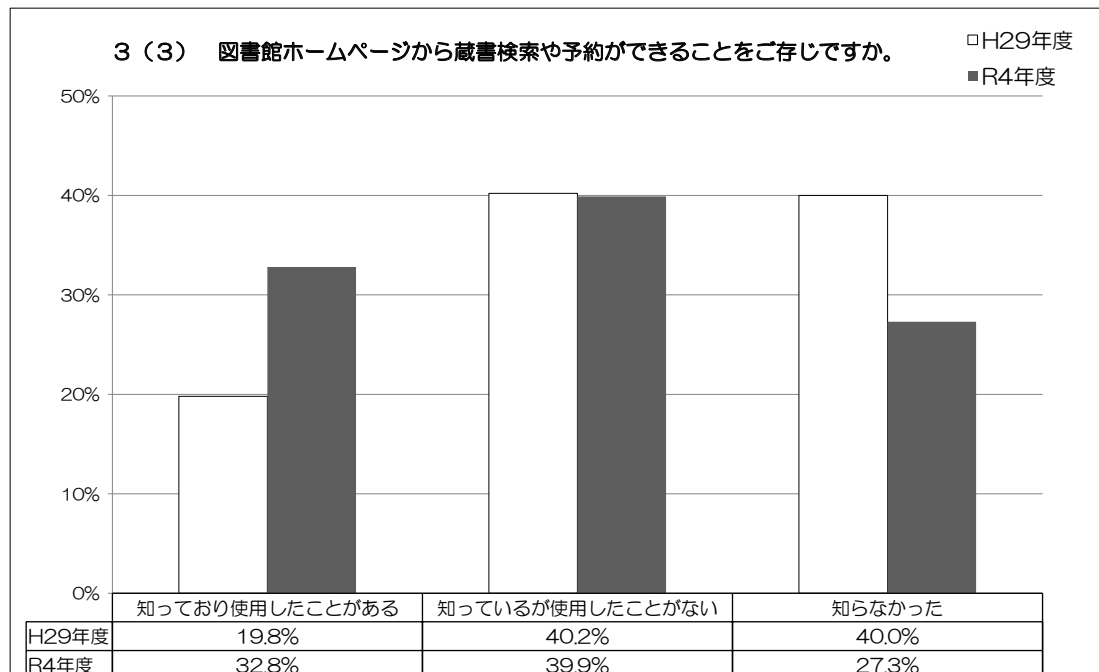
3（2） 利用者検索用コンピュータが設置されていることをご存じですか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
知っており使用したことがある	562	54.6%	203	64.7%
知っているが使用したことがない	365	35.4%	88	28.0%
知らなかった	103	10.0%	23	7.3%
計	1030	100.0%	314	100.0%



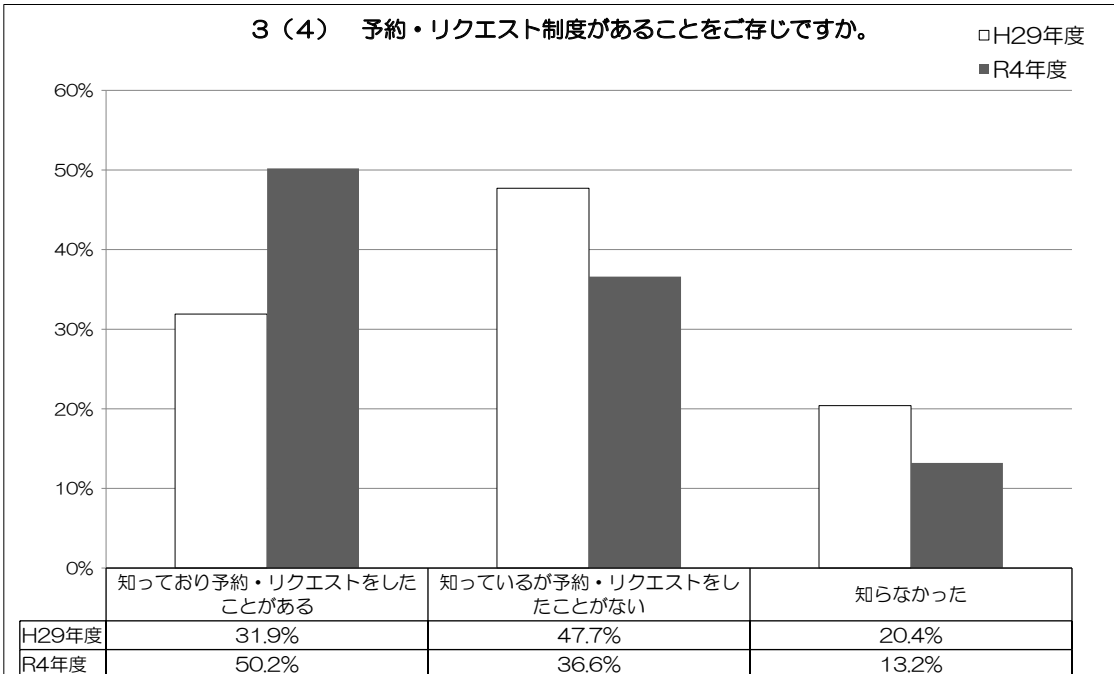
3（3） 図書館ホームページから蔵書検索や予約ができることをご存じですか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
知っており使用したことがある	201	19.8%	102	32.8%
知っているが使用したことがない	409	40.2%	124	39.9%
知らなかった	406	40.0%	85	27.3%
計	1016	100.0%	311	100.0%



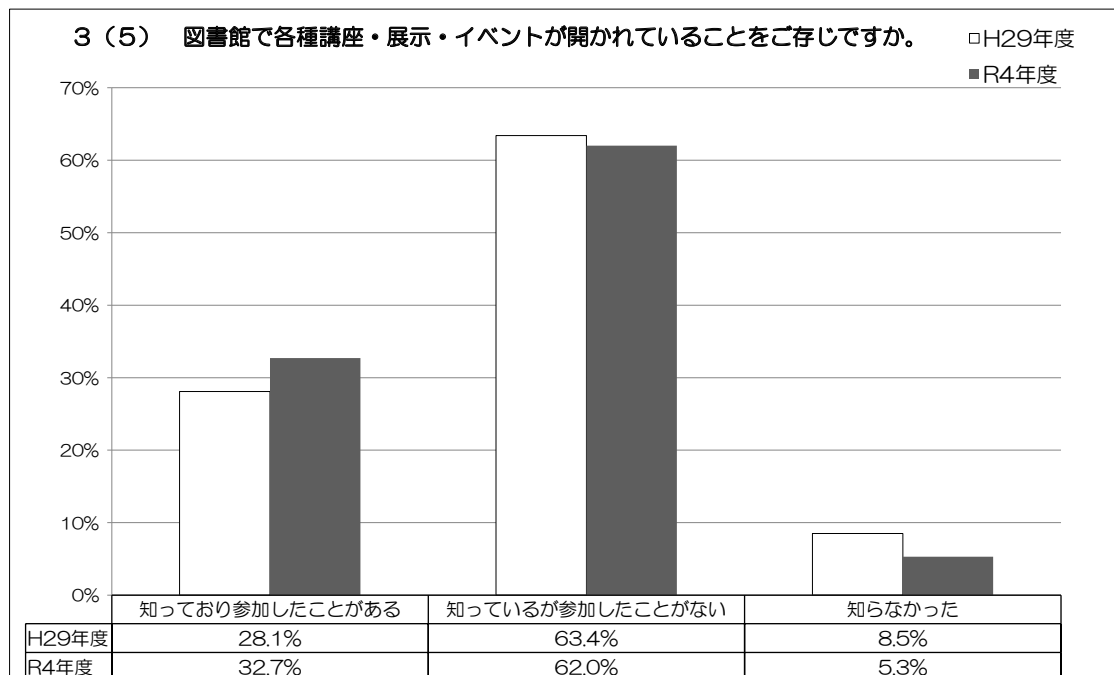
3（4） 予約・リクエスト制度があることをご存じですか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
知っており予約・リクエストをしたことがある	316	31.9%	152	50.2%
知っているが予約・リクエストをしたことがない	473	47.7%	111	36.6%
知らなかった	202	20.4%	40	13.2%
計	991	100.0%	303	100.0%



3（5） 図書館で各種講座・展示・イベントが開かれていることをご存じですか。

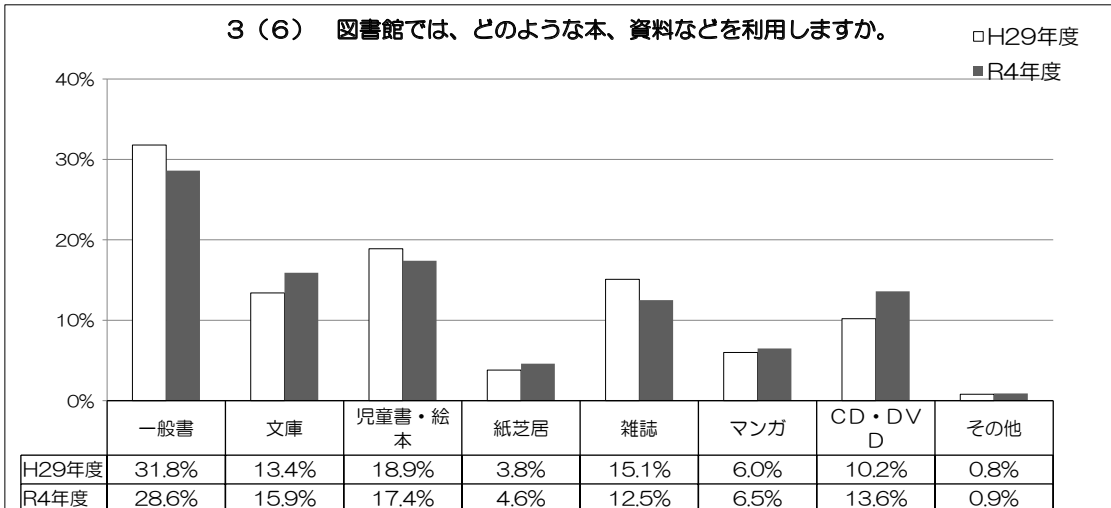
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
知っており参加したことがある	269	28.1%	99	32.7%
知っているが参加したことがない	607	63.4%	188	62.0%
知らなかった	82	8.5%	16	5.3%
計	958	100.0%	303	100.0%



3（6） 図書館では、どのような本、資料などを利用しますか。

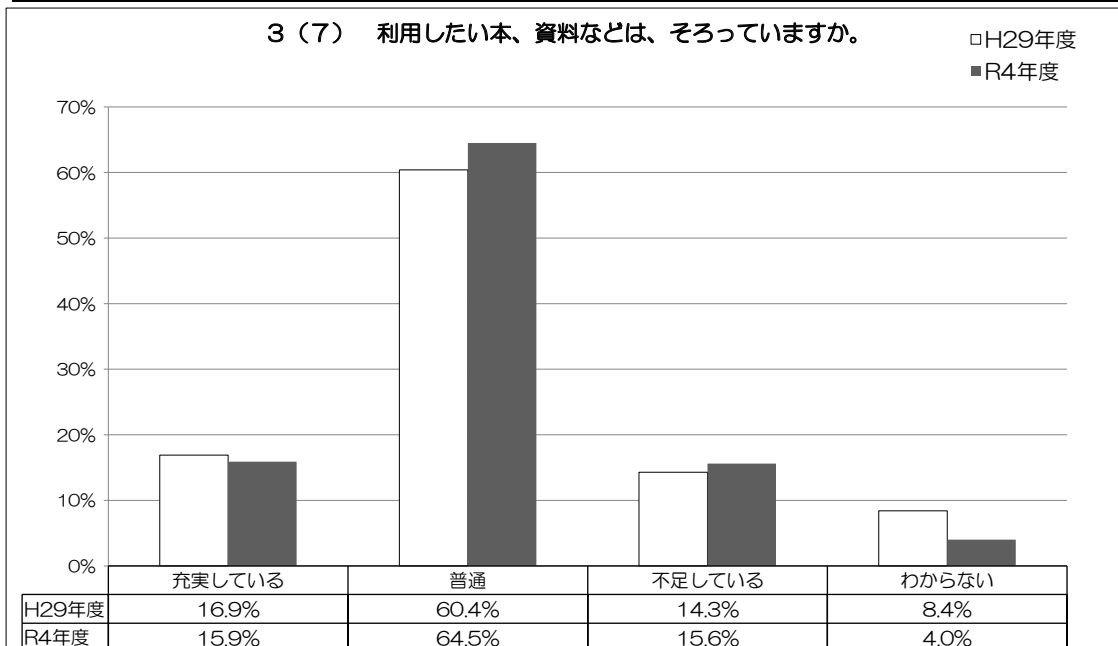
※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
一般書	691	31.8%	225	28.6%
文庫	290	13.4%	125	15.9%
児童書・絵本	411	18.9%	137	17.4%
紙芝居	83	3.8%	36	4.6%
雑誌	327	15.1%	98	12.5%
マンガ	130	6.0%	51	6.5%
CD・DVD	221	10.2%	107	13.6%
その他	18	0.8%	7	0.9%
計	2171	100.0%	786	100.0%



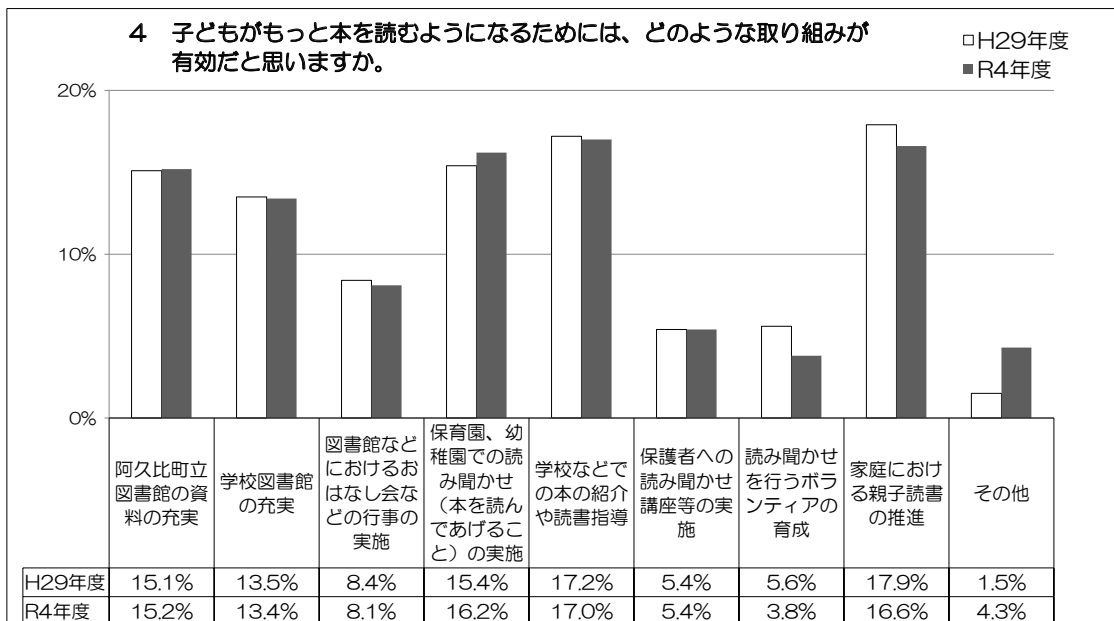
3（7） 利用したい本、資料などは、そろっていますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
充実している	164	16.9%	48	15.9%
普通	585	60.4%	194	64.5%
不足している	138	14.3%	47	15.6%
わからない	81	8.4%	12	4.0%
計	968	100.0%	301	100.0%



4 子どもがもっと本を読むためには、どのような取り組みが有効だと思いますか。 ※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
阿久比町立図書館の資料の充実	328	15.1%	111	15.2%
学校図書館の充実	293	13.5%	98	13.4%
図書館などにおけるおはなし会などの行事の実施	183	8.4%	59	8.1%
保育園、幼稚園での読み聞かせ（本を読んであげること）の実施	334	15.4%	118	16.2%
学校などでの本の紹介や読書指導	372	17.2%	124	17.0%
保護者への読み聞かせ講座等の実施	117	5.4%	39	5.4%
読み聞かせを行うボランティアの育成	121	5.6%	28	3.8%
家庭における親子読書の推進	388	17.9%	121	16.6%
その他	33	1.5%	31	4.3%
計	2169	100.0%	729	100.0%

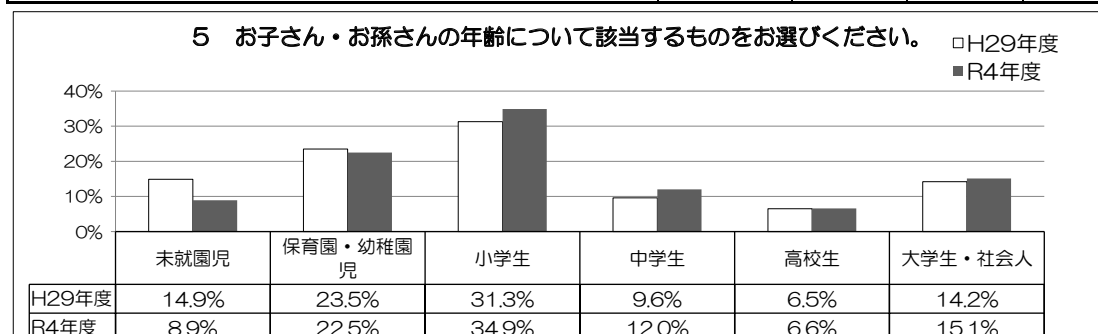


以下の問い5～8は、お子さん・お孫さんのいらっしゃる家の方（すでにお子さん・お孫さんが大きくなっている方を含まず）にお尋ねします。

5 お子さん・お孫さんの年齢について該当するものをお選びください。

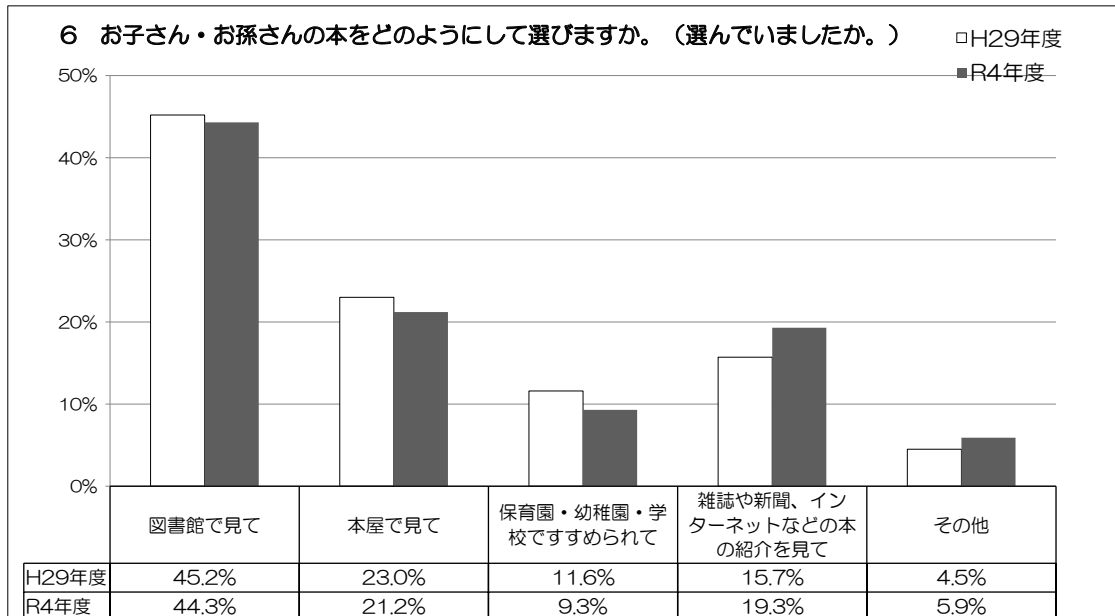
※複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
未就園児	159	14.9%	35	8.9%
保育園・幼稚園児	250	23.5%	88	22.5%
小学生	334	31.3%	137	34.9%
中学生	102	9.6%	47	12.0%
高校生	69	6.5%	26	6.6%
大学生・社会人	151	14.2%	59	15.1%
計	1065	100.0%	392	100.0%



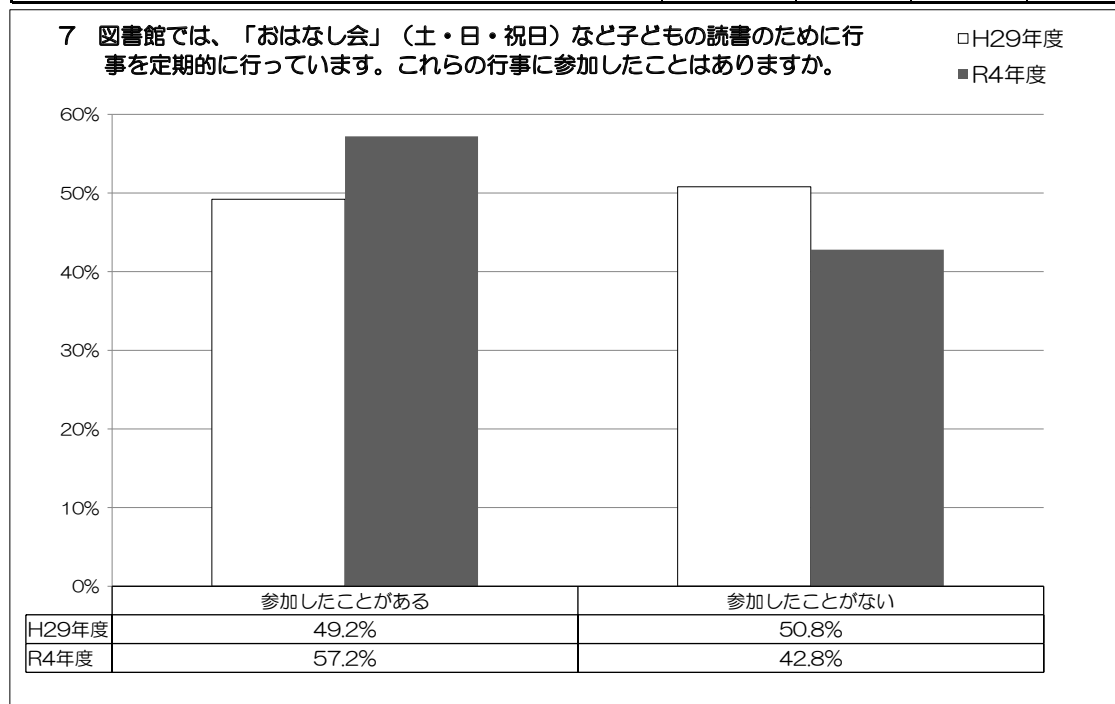
6 お子さん・お孫さんの本をどのようにして選びますか。（選んでいましたか。） ※複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
図書館で見て	437	45.2%	186	44.3%
本屋で見て	222	23.0%	89	21.2%
保育園・幼稚園・学校ですすめられて	112	11.6%	39	9.3%
雑誌や新聞、インターネットなどの本の紹介を見て	152	15.7%	81	19.3%
その他	44	4.5%	25	5.9%
計	967	100.0%	420	100.0%



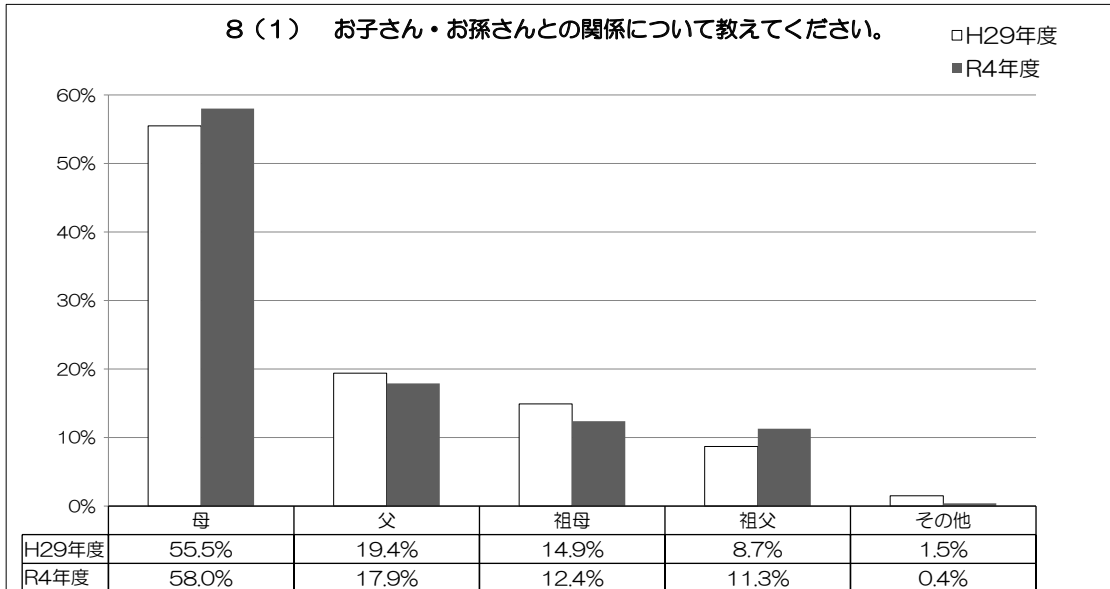
7 図書館では、「おはなし会」（土・日・祝日）など子どもの読書のために行事を定期的に行っています。これらの行事に参加したことはありますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
参加したことがある	325	49.2%	139	57.2%
参加したことがない	335	50.8%	104	42.8%
計	660	100.0%	243	100.0%



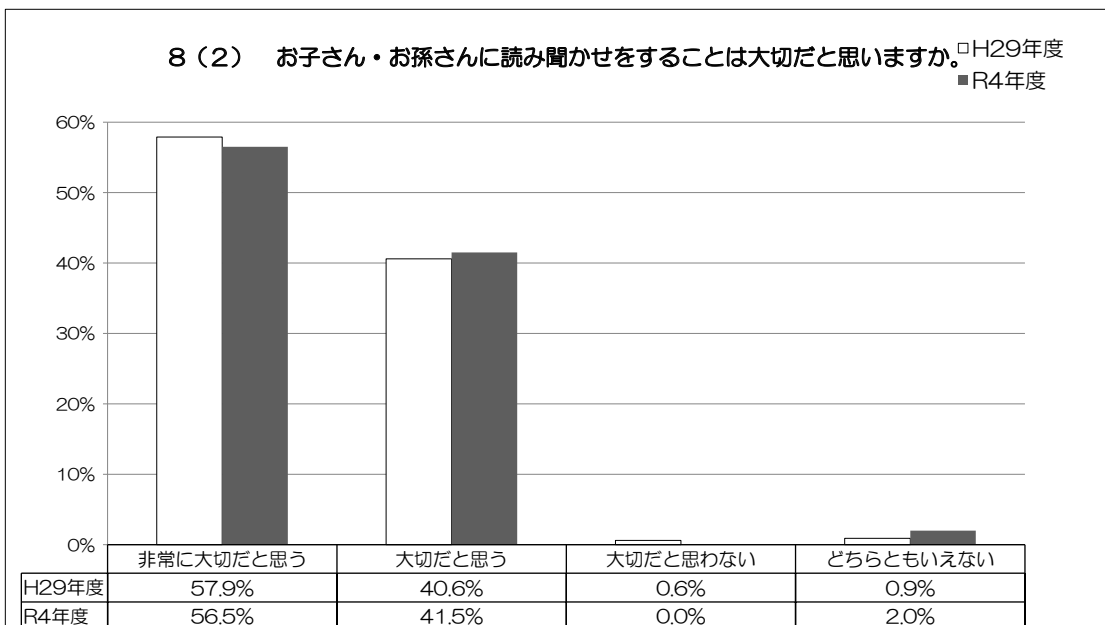
8（1） お子さん・お孫さんとの関係について教えてください。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
母	375	55.5%	149	58.0%
父	131	19.4%	46	17.9%
祖母	101	14.9%	32	12.4%
祖父	59	8.7%	29	11.3%
その他	10	1.5%	1	0.4%
計	676	100.0%	257	100.0%



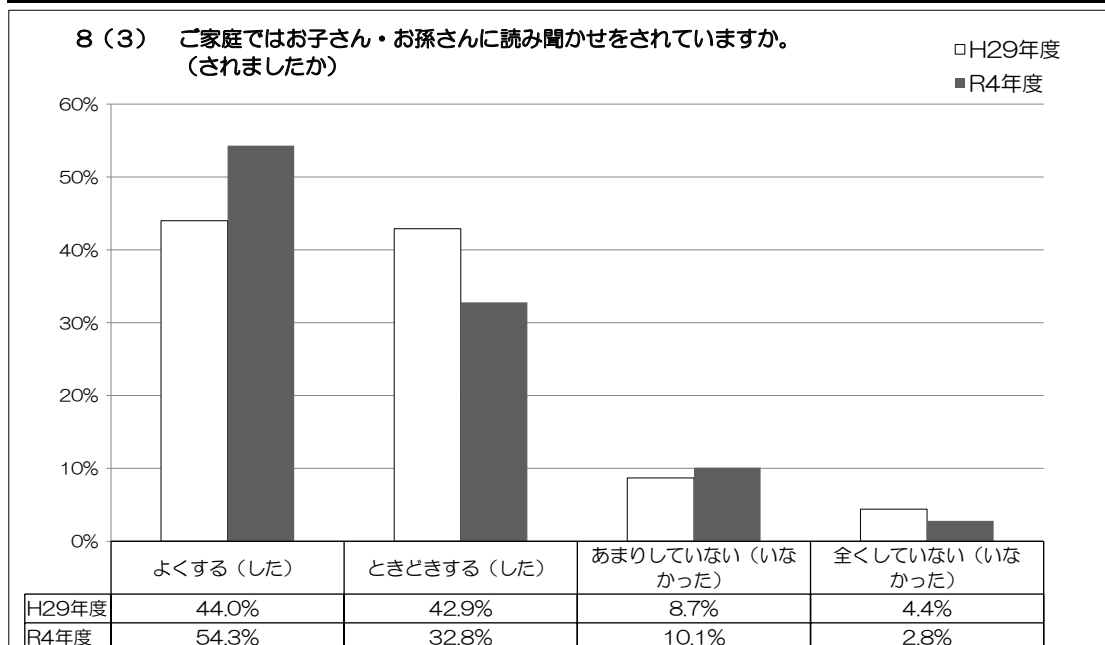
8（2） お子さん・お孫さんに読み聞かせをすることは大切だと思いますか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
非常に大切だと思う	378	57.9%	139	56.5%
大切だと思う	265	40.6%	102	41.5%
大切だと思わない	4	0.6%	0	0.0%
どちらともいえない	6	0.9%	5	2.0%
計	653	100.0%	246	100.0%



8（3） ご家庭ではお子さん・お孫さんに読み聞かせをされていますか。（されましたか）

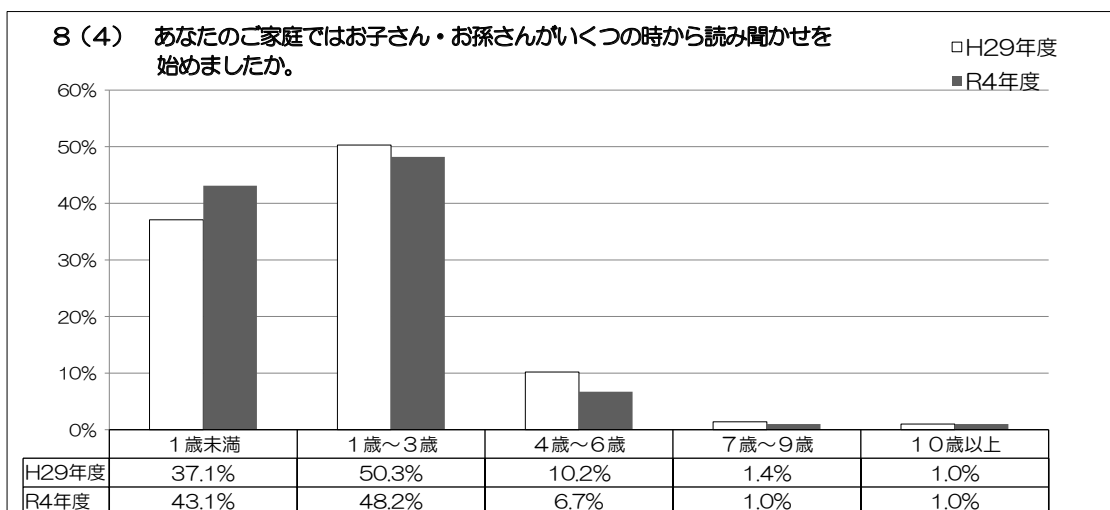
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
よくする（した）	283	44.0%	134	54.3%
ときどきする（した）	276	42.9%	81	32.8%
あまりしていない（いなかった）	56	8.7%	25	10.1%
全くしていない（いなかった）	28	4.4%	7	2.8%
計	643	100.0%	247	100.0%



以下8（4）、8（5）、8（6）は、（3）で「ア よくする（した）」 イ ときどきする（した）」と答えた方のみ回答。

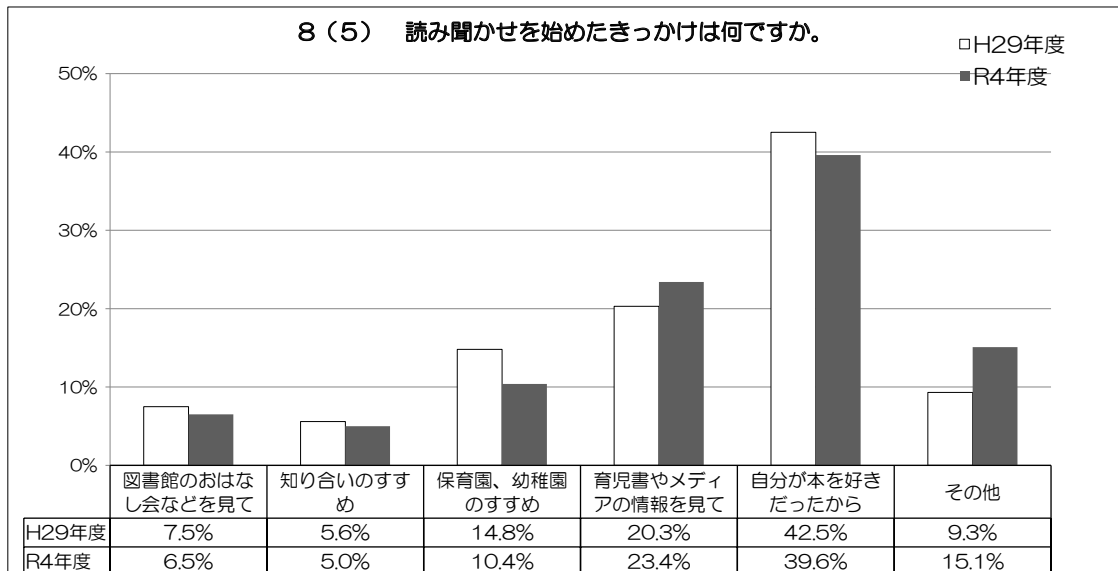
8（4） あなたのご家庭ではお子さん・お孫さんがいくつの時から読み聞かせを始めましたか。

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1歳未満	189	37.1%	84	43.1%
1歳～3歳	256	50.3%	94	48.2%
4歳～6歳	52	10.2%	13	6.7%
7歳～9歳	7	1.4%	2	1.0%
10歳以上	5	1.0%	2	1.0%
計	509	100.0%	195	100.0%



8（5） 読み聞かせを始めたきっかけは何ですか。

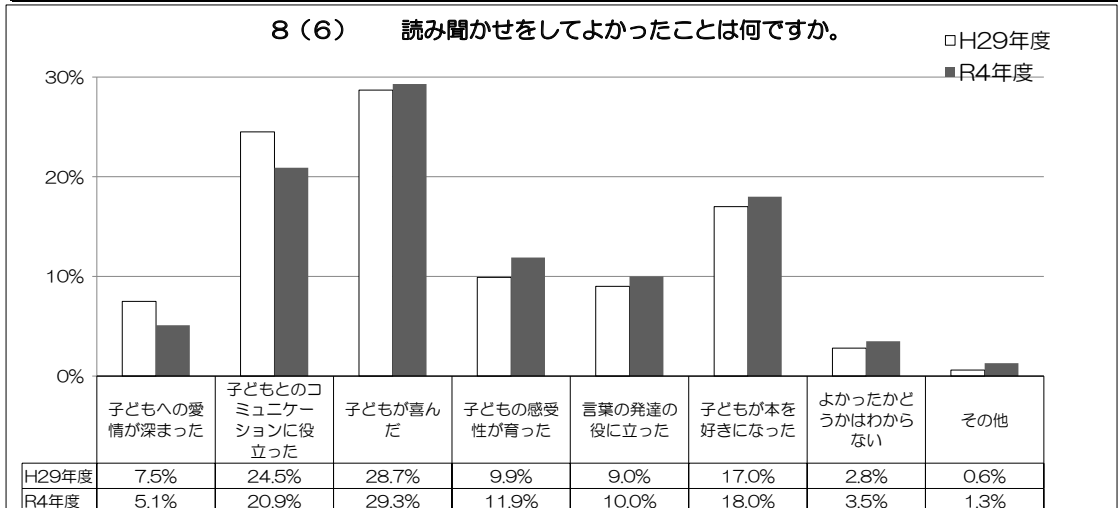
選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
図書館のおはなし会などを見て	49	7.5%	18	6.5%
知り合いのすすめ	37	5.6%	14	5.0%
保育園、幼稚園のすすめ	97	14.8%	29	10.4%
育児書やメディアの情報を見て	133	20.3%	65	23.4%
自分が本を好きだったから	279	42.5%	110	39.6%
その他	61	9.3%	42	15.1%
計	656	100.0%	278	100.0%



8（6） 読み聞かせをしてよかったことは何ですか。

※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
子どもへの愛情が深まった	103	7.5%	31	5.1%
子どもとのコミュニケーションに役立った	336	24.5%	127	20.9%
子どもが喜んだ	394	28.7%	178	29.3%
子どもの感受性が育った	136	9.9%	72	11.9%
言葉の発達の役に立った	123	9.0%	61	10.0%
子どもが本を好きになった	234	17.0%	109	18.0%
よかったかどうかはわからない	38	2.8%	21	3.5%
その他	8	0.6%	8	1.3%
計	1372	100.0%	607	100.0%

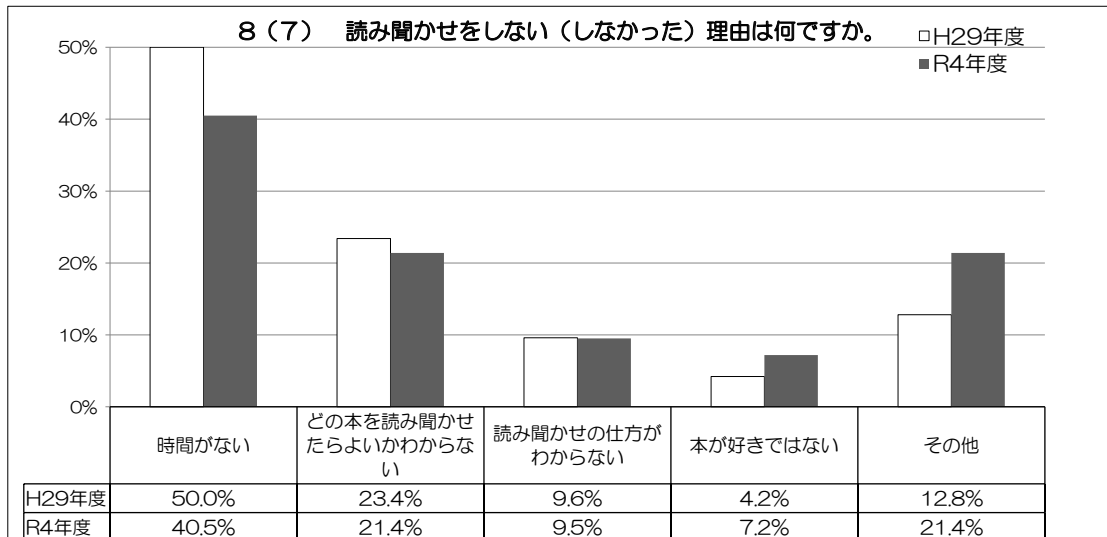


8(7)は、8(3)で「ウ あまりしていない(いなかった) エ 全くしていない(いなかった)」と
 答えた方のみ回答。

8(7) 読み聞かせをしない(しなかった)理由は何ですか。

※ 複数回答あり

選択項目	H29年度		R4年度	
	回答数	構成比	回答数	構成比
時間がない	47	50.0%	17	40.5%
どの本を読み聞かせたらよいかわからない	22	23.4%	9	21.4%
読み聞かせの仕方がわからない	9	9.6%	4	9.5%
本が好きではない	4	4.2%	3	7.2%
その他	12	12.8%	9	21.4%
計	94	100.0%	42	100.0%



子どもの読書活動の推進に関する法律（平成 13 年法律第 154 号）

（目的）

第1条 この法律は、子どもの読書活動の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務等を明らかにするとともに、子どもの読書活動の推進に関する必要な事項を定めることにより、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって子どもの健やかな成長に資することを目的とする。

（基本理念）

第2条 子ども（おおむね十八歳以下の者をいう。以下同じ。）の読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであることにかんがみ、すべての子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において自主的に読書活動を行うことができるよう、積極的にそのための環境の整備が推進されなければならない。

（国の責務）

第3条 国は、前条の基本理念（以下「基本理念」という。）にのっとり、子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

（地方公共団体の責務）

第4条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、国との連携を図りつつ、その地域の実情を踏まえ、子どもの読書活動の推進に関する施策を策定し、及び実施する責務を有する。

（事業者の努力）

第5条 事業者は、その事業活動を行うに当たっては、基本理念にのっとり、子どもの読書活動が推進されるよう、子どもの健やかな成長に資する書籍等の提供に努めるものとする。

（保護者の役割）

第6条 父母その他の保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする。

（関係機関等との連携強化）

第7条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策が円滑に実施されるよう、学校、図書館その他の関係機関及び民間団体との連携の強化その他必要な体制の整備に努めるものとする。

（子ども読書活動推進基本計画）

第8条 政府は、子どもの読書活動の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（以下「子ども読書活動推進基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 政府は、子ども読書活動推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

3 前項の規定は、子ども読書活動推進基本計画の変更について準用する。

(都道府県子ども読書活動推進計画等)

第9条 都道府県は、子ども読書活動推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該都道府県における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画(以下「都道府県子ども読書活動推進計画」という。)を策定するよう努めなければならない。

2 市町村は、子ども読書活動推進基本計画(都道府県子ども読書活動推進計画が策定されているときは、子ども読書活動推進基本計画及び都道府県子ども読書活動推進計画)を基本とするとともに、当該市町村における子どもの読書活動の推進の状況等を踏まえ、当該市町村における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画(以下「市町村子ども読書活動推進計画」という。)を策定するよう努めなければならない。

3 都道府県又は市町村は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画を策定したときは、これを公表しなければならない。

4 前項の規定は、都道府県子ども読書活動推進計画又は市町村子ども読書活動推進計画の変更について準用する。

(子ども読書の日)

第10条 国民の間に広く子ども読書活動についての関心と理解を求めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるため、子ども読書の日を設ける。

2 子ども読書の日は、4月23日とする。

3 国及び地方公共団体は、子ども読書の日趣旨にふさわしい事業を実施するよう努めなければならない。

(財政上の措置等)

第11条 国及び地方公共団体は、子どもの読書活動の推進に関する施策を実施するため必要な財政上の措置その他の措置を講ずるよう努めるものとする。

附則

この法律は、公布の日から施行する。

○ 衆議院文部科学委員会における附帯決議

政府は、本法施行に当たり、次の事項について配慮すべきである。

1 本法は、子どもの自主的な読書活動が推進されるよう必要な施策を講じて環境を整備していくものであり、行政が不当に干渉することのないようにすること。

2 民意を反映し、子ども読書活動推進基本計画を速やかに策定し、子どもの読書活動の推進に関する施策の確立とその具体化に努めること。

3 子どもがあらゆる機会とあらゆる場所において、本と親しみ、本を楽しむことできる環境づくりのため、学校図書館、公共図書館等の整備充実に努めること。

4 学校図書館、公共図書館等が図書を購入するに当たっては、その自主性を尊重すること。

5 子どもの健やかな成長に資する書籍等については、事業者がそれぞれの自主的判断に基づき提供に努めるようにすること。

6 国及び地方公共団体が実施する子ども読書の日趣旨にふさわしい事業への子どもの参加については、その自主性を尊重すること。

阿久比町立図書館協議会委員名簿

	所 属	氏 名	備 考
1	阿久比小中学校校長会	榊 内 勝 利	
2	阿久比高等学校	宇 野 弘 重	
3	文化協会	大 村 浩 嗣	
4	あぐい女性の会	山 本 恵 美 子	
6	阿久比風土記の会	千 田 喜 代 江	
7	創作童話の会	新 海 美 佐 保	
8	読書指導グループ	大 石 智 子	
9	社会教育委員協議会	北 中 祥 子	
10	学識経験者	伊 藤 誠 一 郎	

事 務 局	教 育 長	竹 内 淳	
	教育部長	中 川 学	
	社会教育課長	山 内 秀 明	
	課長補佐兼図書館長	鈴 木 裕 司	
	図書館主事	竹 内 久 美 子	

阿久比町子ども読書活動推進計画策定部会員名簿

	所 属	氏 名	備 考
1	東部小学校	岩 外 萌	
2	阿久比中学校	小 島 未 椰	
3	政策協働課	鈴 木 詠 之	
4	子育て支援課	雉 野 一 恵	
5	子育て支援課 (子育て支援センター)	嶺 恵 理 子	
6	健康介護課 (保健センター)	亀 山 知 子	
7	学校教育課	万 年 誠 治	
8	社会教育課	丹 下 悠	
9	図書館	鈴 木 裕 司	部 会 長
10	図書館	竹 内 久 美 子	

※ 阿久比町子ども読書活動推進計画策定のため、令和４年度において、阿久比町立図書館協議会を２回開催、また、阿久比町子ども読書活動推進計画策定部会を４回開催し、策定いたしました。